
広島県看護協会 生涯教育研修事業報告

令和三年度



公益社団法人 広島県看護協会

目 次

I 広島県看護協会生涯教育体系	1
II 令和3年度教育計画の実施概要	5
III 令和3年度研修分類・領域別実施報告	9
[研修開催状況]	
分類1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ 質の高い看護の普及に向けた継続教育	
1 新人研修	9
1) 新人看護職員の看護実践に関する 基本的な知識、技術、態度に関する研修	9
2) 卒後2～3年目を対象とした集合研修	14
2 ジェネラリスト研修	15
1) 臨床の課題解決を目的とした研修	15
(1) 健やかに生まれ育つことへの支援	15
(2) 健康に暮らすことへの支援	15
(3) 緊急・重症な状態から回復することへの支援 ..	17
(4) 住み慣れた地域に戻ることに伴う支援	17
(5) 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援	18
(6) 穏やかな死を迎えることへの支援	20
2) 看護専門職としての 専門能力の開発に関する研修	22
3) 本会の重点事項等関連研修	30
3 スペシャリスト研修	31
分類2 ラダーと連動した継続教育	
分類3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進 するための力量形成に向けた継続教育	
1 看護管理者研修	32
1) 看護管理能力の向上を意図した研修	32
分類4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に に向けた継続教育	
1 看護教育者研修	34
1) 施設内教育担当者に関する研修	34
2) 新人教育担当者に関する研修	43
分類5 資格認定教育	
1 認定看護管理者教育課程他	51
1) 認定看護管理者教育課程	51
分類6 看護職能団体としての研修等	
1 職能研究会	59
地域保健・産業保健フォーラム	59
保健師職能研究会	59
助産師職能研究会	60
看護師職能研究会	60
三職能合同研究会	61
リスクマネジャー意見交換会	61
2 組織強化研修	62
看護管理者研究会	62
施設代表者等研修会	64
3 准看護師研修会	65
4 離職防止に関する研修	66
広島県看護職員復職支援研修他	66
5 その他	68
入職前セミナー	68

令和3年度広島看護協会生涯教育研修事業報告書における講師名、所属機関等の記載について

1. 講師名の表記について

敬称略：講師名のみを記載し、職位は記載しない。

2. 所属機関の表記について

施設名のみを記載、設置主体、部署は記載しない。

敬称略：株式会社→(株)〇〇 または〇〇(株) 公益社団法人→(公社)等

※国立大学法人、医療法人〇〇会、独立行政法人国立病院機構、NPO法人

地方独立行政法人〇〇市立病院機構、尾道市立総合医療センター等は表記しない。

3. 会員、非会員について

1) 会 員：広島県看護協会に入会している保健師・助産師・看護師・准看護師

2) 非会員：広島県看護協会に入会していない保健師・助産師・看護師・准看護師

3) 日本看護協会の認定看護管理者教育課程、インターネット研修については次のとおり。

会 員：日本看護協会に入会している保健師・助産師・看護師・准看護師

非会員：日本看護協会に入会していない保健師・助産師・看護師・准看護師

I 広島県看護協会生涯教育体系

1. 教育理念

広島県看護協会は、看護職が専門職業人として能力の維持・向上を主体的に行う責務を果たし、人々の健康な生活の実現に寄与するため、キャリア段階に応じた継続教育を行う。

2. 教育目的

- 1 地域のニーズに応じた看護職の役割発揮を支援する。
- 2 教育に携わる人々の能力育成を支援する。
- 3 看護管理者とこれから看護管理を担う人々の看護管理能力の向上を支援する。

3. 成果

- 1 地域のニーズに応じた「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ看護職の役割を發揮できる看護職の育成
- 2 質の高い看護実践を支える看護教育者の育成
- 3 質の高い看護実践を支える看護管理者の育成

4. 教育枠組み

主体的キャリア開発を促す視点に立ち、本会の教育計画は次の1～5を基本的な軸として構成する。

- 1 専門職業人として看護者に必要な能力の全体像【表1】
- 2 研修分類 ―継続教育における教育研修の位置づけ―【表2】
- 3 看護職に必要な基本的能力と段階（レベル）【表3】
 - ・看護実践能力「看護師のクリニカルラダー」（JNA ラダー）
 - ・組織的役割遂行能力
 - ・自己教育・研究能力
- 4 「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」CLOCMiP【表4】
- 5 「病院看護管理者のマネジメントラダー」【表5】

【表1】専門職業人として看護者に必要な能力の全体像

項 目		内 容	
専門的・倫理的・法的実践	説明責任	自己の責任と能力を的確に認識し、実施した看護について個人としての責任を持つ。	
	倫理的実践	人間の生命、人間としての尊厳および権利を尊重し、看護者の倫理綱領に基づいて看護を実践する。	
	法的実践	医療法、保健師助産師看護師法に基づき、日本看護協会などのガイドラインに沿って実践を行う。	
看護の提供とマネジメント	看護の主要原則	専門的知識に基づく判断を行い、系統的アプローチを通して個別的な実践を行う。	
	看護の提供	アセスメント	看護過程を展開するために必要な情報の収集・分析と健康問題の判断を行う。
		計画	看護上の問題の明確化と解決のための方策を提示し、問題解決のための方法を選択する。
		介入	利用者へのインフォームドコンセント、直接的看護方法・相談・教育を実施する。
		評価	実施した看護の事実即した記録作成、実施した看護の評価、計画の修正・再構成を行う。
	ケアマネジメント	コミュニケーションと対人関係	対象となる人々に対して、適切なコミュニケーションと対人関係技術によって治療的関係を築く。
		健康増進	すべての人々を対象として身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態に到達するために、個人や集団が自己の目標を確認・実現し、ニーズを満たし、環境を改善し、環境に対処できるよう援助する。
		安全環境	対象となる人々へ安全な看護を提供し、人々が危機的状況にさらされているときは、保護し安全を確保する。
	専門職種間の協働	専門職種間の協働	他の看護者および保健医療福祉関係者とともに協働して看護を提供する。
		委任と管理	他の看護者および保健医療福祉関係者に委譲する場合には、自己および相手の能力と実践可能範囲内の活動を正しく判断し、委任し管理する。
専門能力の開発	専門性の強化	研究や実践を通して、専門的知識・技術の創造と開発に努め、看護学の発展に寄与する。	
	質の向上	看護業務の質を評価する際に、妥当性のある根拠を用いて、質の向上のための取り組みに参加する。	
	継続教育	常に、個人の責任として継続学習による能力の維持・開発に努める。	

【表2】研修分類 — 継続教育における教育研修の位置づけ —

分 類		研 修 領 域		
1	「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	新人研修	基礎教育終了後から概ね1年までの新人看護職を対象とする研修	1) 新人看護職員の看護実践に関する基本的な知識、技術、態度に関する研修 * 受託研修含む
		ジェネラリスト研修	卒後2～3年目を対象とした集合研修 地域のニーズに応じた看護職の役割発揮を支援する研修	2) 卒後2～3年目を対象とした集合研修 * 受託研修 1) 臨床の課題解決を目的とした研修 (1) 健やかに生まれ育つことへの支援 (2) 健康に暮らすことへの支援 (3) 緊急・重症な状態から回復することへの支援 (4) 住み慣れた地域に戻ることへの支援 (5) 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援 (6) 穏やかな死を迎えることへの支援 2) 看護専門職としての専門能力の開発に関する研修 3) 本会の重点事項等関連研修
		スペシャリスト研修	特定分野・領域において専門性の高い看護実践を提供する看護職を対象とする研修	1) 認定看護師研修会等 (他教育機関において開催される専門看護師、認定看護師、特定行為に係る看護師の研修等)
2	リーダーと連動した継続教育	日本看護協会教育計画 インターネット配信研修【オンデマンド】 分類2「看護師のクリニカルリーダー」「助産実践能力習熟段階(クリニカルリーダー)」(CLOCMIP)に該当する研修		
3	看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	看護管理者研修	看護管理者とこれから看護管理を担う人々への看護管理能力向上を支援する研修	1) 看護管理能力の向上を意図した研修
		看護教育者研修	教育に携わる人々の能力育成を支援する研修	1) 施設内教育担当者に関する研修 * 受託研修含む
4	専門能力開発を支援する教育体制の充実にに向けた継続教育			2) 新人教育担当者に関する研修 * 受託研修含む
5	資格認定教育	認定看護管理者教育課程 他	一定期間の教育を通し、期待される役割遂行に必要な能力を取得するための研修	1) 認定看護管理者教育課程
6	看護職能団体としての研修等	看護職能団体としての諸課題を追求し、看護職能としての機能性を高めるための研修等		1) 職能研究会 2) 組織強化研修

* 保健師・准看護師対象研修は研修分類 1 に含む

日本看護協会の研修分類をもとに作成

【表3】看護職に必要な基本的能力と段階(レベル)

能力 段階	看護実践能力(看護師のクリニカルリーダー)				組織的役割遂行能力	自己教育・研究能力	
	論理的な思考と正確な看護技術を基盤に、ケアの受け手のニーズに応じた看護を臨地で実践する能力				看護チームなどの最小組織から看護部、医療施設、地域、国内での看護職能団体の中での役割遂行能力	技術専門職としての自己の技能を高め、さらに看護への科学的追及を行う能力	
	看護実践能力を構成する4つの力とレベル毎の目標						
	ニーズをとらえる力	ケアする力	協働する力	意思決定を支える力			
I	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する	助言を得てケアの受け手や状況(場)のニーズをとらえる	助言を得ながら安全な看護を実践する	関係者と情報共有ができる	ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る	責任の最も軽い、難易度の最も低い、軽微な組織の役割を果たす/看護チームでは、フォロワーやチームメンバーの役割、看護単位での係としては簡単なルーティーンの役割を遂行できる	自己の課題を指導によって発見し、自主的な学習に取り組むことができる
II	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)のニーズを自らとらえる	ケアの受け手や状況(場)に応じた看護を実践する	看護の展開に必要な関係者を特定し、情報交換ができる	ケアの受け手や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる	組織の一員としての役割が理解でき、部署の目標達成に向けて、基準や手順を順守した行動がとれる/日々の看護業務においてリーダーシップがとれる	自己の課題を明確化し、達成に向けた学習活動を展開できる
III	ケアの受け手に合う個別の看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえたニーズをとらえる	ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえた看護を実践する	ケアの受け手やその関係者、多職種と連携ができる	ケアの受け手や周囲の人々に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる	所属する職場で、組織的役割が遂行できる/看護チームでは、チームリーダーやコーディネーターの役割、看護単位での係としては、創造的能力を要求される役割を遂行できる	自己の学習活動に積極的に取り組むとともに、新人や看護学生に対する指導的な役割を実践することができる
IV	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)を統合しニーズをとらえる	様々な技術を選択し応用し看護を実践する	ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる	ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重できる	所属する職場で、特殊なまたは専門的な能力を必要とされる役割、または指導的な役割を遂行できる/看護単位の課題の明確化ができる	自己のキャリア開発に関して目指す方向に主体的に取り組み、後輩のロールモデルになることができる
V	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)の関連や意味をふまえニーズをとらえる	最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する	ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携に活かす	複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる	所属を超え、看護部や病院から求められる役割を遂行できる/看護単位の課題に対し、具体的解決を図れる	単独で専門領域や高度な看護技術等についての自己教育活動を展開することができる/主となり研究活動を実践できる/看護単位における教育的役割がとれる

【表4】「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)」CLoCMiP

新人	1. 指示・手順・ガイドに従い、安全確実に助産ケアができる
I	1. 健康生活支援の援助のための知識・技術・態度を身につけ、安全確実に助産ケアができる 2. 助産外来・院内助産について、その業務内容を理解できる 3. ハイリスク事例についての病態と対処が理解できる
II	1. 助産過程を踏まえ個別的なケアができる 2. 支援を受けながら、助産外来においてケアが提供できる 3. 先輩助産師とともに、院内助産におけるケアを担当できる 4. ローリスク/ハイリスクの判別および初期介入ができる
III	1. 入院期間を通して、責任をもって妊産褥婦・新生児の助産ケアを実践できる 2. 助産外来において、個別性を考慮したケアを自律して提供できる 3. 助産外来において、指導的な役割を実践できる 4. 院内助産において、自律してケアを提供できる 5. ハイリスクへの移行を早期に発見し対処できる
IV	1. 創造的な助産実践ができる 2. 助産外来において、指導的な役割を実践できる 3. 院内助産において、指導的な役割を実践できる 4. ローリスク/ハイリスク事例において、スタッフに対して教育的なかかわりができる

助産師のコア・コンピテンシー

倫理的感応力	対象を尊重し、そのニーズを鋭敏にとらえて倫理的に応答することであり、助産師活動における道徳的義務を実践に反映する能力
マタニティケア能力	分娩を核とする周産期、すなわち、マタニティサイクルにおいて、安全で有効な助産ケアを提供することであり、妊娠期、分娩期、産褥期、乳幼児期における役割・責務を実践に反映する能力
ウィメンズヘルスケア能力	女性の生涯を通じた支援者であるとともに、相互にパートナーシップを築くことであり、ウィメンズヘルスにおける役割・責務を実践に反映する能力
専門的自律能力	専門職としてのパワーを組織化し、社会に発信することであり、助産管理および専門職としての自律を保つための役割・責務を実践に反映する能力

【表5】「病院看護管理者のマネジメントラダー」

I	自部署の看護管理者とともに看護管理を実践できる
II	自部署の看護管理を実践できる
III	トップマネジメントを担う一員として看護管理を実践できる
IV	病院全体の管理・運営に参画するとともに地域まで視野を広げた看護管理を実践できる

「病院看護管理者のマネジメントラダー」を構成する6つの能力

組織管理能力	組織の方針を実現するために資源を活用し、看護組織をつくる力
質管理能力	患者の生命と生活、尊厳を尊重し、看護の質を組織として保証する力
人材育成能力	将来を見据えて看護人材を組織的に育成、支援する力
危機管理能力	予測されるリスクを回避し、安全を確保するとともに、危機的状況に陥った際に影響を最小限に抑える力
政策立案能力	看護の質向上のために制度・政策を活用及び立案する力
創造する能力	幅広い視野から組織の方向性を見出し、これまでにない新たなものを創り出そうと挑戦する力

5. 教育計画作成の方針

- 1 継続教育の体系化を図り、看護職の生涯にわたるキャリア開発を支援する。
- 2 教育枠組みを基に研修を企画する。
- 3 成人学習理論を踏まえた研修を企画する。
- 4 看護を取りまく時代的課題に対応できるよう柔軟に研修を企画する。
- 5 日本看護協会・関係機関および本会支部と連携し、本会の継続教育の充実を図る。

II 令和3年度 教育計画の実施概要

1. 令和3年度教育計画作成の方針

- 1) 主体的なキャリア開発を促す視点に立ち、教育計画の枠組み（下記（1）～（5））を活用し、教育研修を企画する。
 - (1) 「専門職業人として看護者に必要な能力の全体像」
 - (2) 研修分類—継続教育における教育研修の位置づけ—
 - (3) 看護職に必要な基本的能力と段階
 - (4) 「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」 CLoCMiP
 - (5) 「病院看護管理者のマネジメントラダー」
- 2) 保健医療福祉の動向、看護職のニーズを反映した研修を企画する。
- 3) 本会の重点事項を推進するために必要な教育研修を企画する。
- 4) (1) 地域包括ケアの推進のために必要な研修
- 5) (2) 看護職の人材確保と定着推進のために必要な研修
- 6) 新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ、受講者が効果的に学べる研修方法を工夫する。
- 7) 看護実践者としてのキャリア開発を支援するため、研修テーマに関する専門家を招聘する。
- 8) 会員の利便性を考慮し、県東部地域等での研修開催を継続する。

2. 教育計画内容(研修領域別)の企画、開催

上記の方針に沿って企画した教育プログラムを実施した。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況の予測をしつつ、広島県のまん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発出に応じて、研修方法・日程等の変更を行いながら開催した。

感染症拡大や豪雨等の影響により予定を変更して開催した研修は、全体の約60%であった。変更内容の内訳は、受講方法の変更（オンラインまたはハイブリッドへの変更）が約80%、日程の変更が約20%である。一方で、やむを得ず中止となった研修は、実技を伴う研修4件、福山会場での研修（感染拡大のため県判断により中止となった受託研修）1件の計5件にとどまった。

また今年度より、一部研修を除き、受講後のアンケートへの回答方法をGoogleフォームへの入力に変更して実施した。

1) 研修領域別

(1) 新人研修

新人看護職員の看護実践に関する基本的な知識、技術、態度に関する研修は6テーマで、感染拡大防止のため全てオンラインでの開催となった。新人ナース集合研修6テーマ、新人助産師集合研修9テーマ、卒後2～3年目を対象とした集合研修2テーマは、各研修の開催時期により、受講方法や日程を変更しての開催となった。また、実技を伴う研修が一部中止となった。

(2) ジェネラリスト研修

開催した53テーマ・75件のうち、50件が受講方法や日程を変更しての開催となった。実技が中心の研修、急激な感染拡大により日程変更が困難であったことからやむを得ず中止となった研修は2件である。

(3) スペシャリスト研修

認定看護師研修会は「認定看護師の役割拡大～特定行為研修修了者の組織での活動に向けて～」をテーマに、講演、シンポジウム、意見交換を行った。

(4) 看護管理者研修

感染拡大防止のため、8テーマのうち一部研修を受講方法や日程を変更して開催した。

(5) 看護教育者研修

施設内教育担当者に関する研修は 5 テーマを開催した。実技を伴う研修を除き、状況に応じてオンラインに変更して対応した。また、急激な感染拡大により、受託研修 1 件が中止となった。

新人教育担当者に関する研修は、一部日程を変更し、3 テーマを開催した。

(6) 認定看護管理者教育課程

ファーストレベル、セカンドレベル、サードレベルの予定された各教育課程について、状況に応じオンライン研修も取り入れながら開催することができた。また、昨年度中止となったファーストレベル修了者のフォローアップ研修会は開催することができた。

(7) 看護職能団体としての研修等

感染拡大防止のため、可能な限り研修方法や日程を変更しながら開催した。三職能合同研究会、第 2 回リスクマネージャー意見交換会、中間看護管理者研究会(副看護部長)、看護管理者(トップマネージャー) 研究会 I は中止となった。

2) 受託・共催研修

広島県看護職員確保対策事業の一環として養成の充実・強化、離職防止対策等に関する研修を行った。また、今年度から新たに「病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修」を受託し、オンラインで開催した。

- ・ 養成の充実・強化～広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会、広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)、広島県専任教員継続研修
- ・ 離職防止対策～新人看護職員研修(新人ナース集合研修、卒後 2～3 年目を対象とした集合研修、新人助産師集合研修、研修責任者研修、教育担当者研修、実地指導者研修)、看護職員復職支援研修
- ・ 看護職員認知症対応力向上研修事業～看護職員認知症対応力向上研修(指導的立場にある看護職を対象。認知症ケア加算対象の研修)、病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修

3) 講師

研修テーマをふまえ、専門看護師および認定看護師をはじめ現場での経験豊富なスペシャリスト、大学等の教員等、県内外の講師に依頼した。日程変更やオンライン研修への変更も多かったが、快く協力いただき研修開催することができた。

4) 研修開催地

感染症拡大により予定した研修の多くがオンライン研修に変更となった。その結果、福山市その他を会場として開催した集合研修は、10 テーマ(開催日数 15 日)となった。

5) 研修修了証の交付・履歴管理

本会の図書・情報管理室において登録管理を行っている、本会会長名による研修修了証を交付した研修会は 19、交付者数は 847 人である。また、履歴管理としてキャリアナースに登録したテーマ数は 24、研修件数は 35 であった。

3. 実施結果

教育計画内容の実施状況は、表 1(研修領域別実施状況)のとおりである。

1) 定員充足率

令和 3 年度の会員数 20,470 人に対し、研修テーマ数は 114、定員数は 7,227 人(会員数に対して約 35%)、延べ受講者数は 6,027 人であった。研修事業全体の定員充足率平均は 120%だった。

2) 教育効果

受講後のアンケート結果のうち、各研修の満足度と理解度の 4 段階評価結果を点数化(評価点 3(できた)・2・1・0(できない))し、平均した数値を教育効果としてみたところ、次のよう

な結果を得た。

各領域別の平均は、新人研修：満足度 2.56、理解度 2.52、ジェネラリスト研修：満足度 2.64、理解度 2.46、看護管理者研修（認定看護管理者教育課程を除く）：満足度 2.55、理解度 2.54、看護教育者研修：満足度 2.54、理解度 2.41 となった。

3) 非会員（看護職）の受講者

本会が開催する研修は、災害支援ナース育成研修を除く全ての研修会において、本会の会員、非会員の区別なく受講することが可能である。令和 3 年度のジェネラリスト研修領域における非会員（看護職）の延べ受講者数は 214 人であった。

4. その他

1) 在宅医療の人材（訪問看護師）確保のための推進事業における研修の開催

令和 3 年度も、次のプログラムを継続教育部において開催した。

- ・「訪問看護 e ラーニング」を活用した訪問看護師養成研修
- ・ 退院調整看護師養成研修

2) 行政・他団体との共催による研修の開催

(1) 広島市精神保健福祉センターとの共催による研修（1回）

令和 3 年度も、うつ病・自殺対策医療機関スタッフ研修として昨年と同様のテーマ「医療現場におけるうつ病の早期介入と自殺予防～メンタルヘルス・ファーストエイドの理解と活用～」をオンライン研修で開催した。

表1 研修領域別実施状況

研修領域		テーマ	テーマ実績	定員	定員実績	申込者数	受講者数	定員充足率 平均 (申込者数/定員)	受講率 平均 (受講者数/定員)	満足度 ※	理解度 ※	
新人研修	新人看護職対象	6	6	240	240	262	244	111%	104%	2.49	2.52	
	新人ナース集合研修 *受託研修	6	6	440	400	484	328	108%	76%	2.72	2.59	
	新人助産師 *受託研修	9	9	120	120	107	102	89%	85%	2.64	2.69	
	卒後2～3年目対象 *受託研修	2	2	200	200	409	298	221%	159%	2.40	2.28	
ジェネラリスト研修	臨床の課題解決を目的とした研修	健やかに生まれ育つことへの支援	2	2	110	110	51	41	48%	39%	2.52	2.48
		健康に暮らすことへの支援	3	3	220	190	307	210	179%	117%	2.66	2.51
		緊急・重症な状態から回復することへの支援	2	2	234	234	415	212	191%	95%	2.68	2.63
		住み慣れた地域に戻ることへの支援	2	2	124	94	99	81	101%	81%	2.84	2.44
		疾病・障がいとともに暮らすことへの支援	12	12	1,018	1,018	1,264	838	129%	85%	2.50	2.26
		穏やかな死を迎えることへの支援	6	6	438	438	488	368	110%	84%	2.81	2.59
	看護専門職としての専門能力の開発に関する研修	23	23	1,570	1,530	1,748	1,277	110%	82%	2.63	2.38	
	本会の重点事項等関連研修	3	3	278	278	329	218	118%	79%	2.48	2.42	
スペシャリスト研修		1	1	70	70	118	71	169%	101%	-	-	
看護管理者研修	看護管理能力の向上を意図した研修	8	8	558	558	454	373	87%	70%	2.55	2.44	
看護教育者研修	施設内教育担当者対象 *受託研修含む	6	6	510	510	332	272	82%	65%	2.39	2.29	
	新人教育担当者対象 *受託研修含む	3	3	230	230	392	202	168%	89%	2.68	2.53	
認定看護管理者教育課程		4	4	257	257	196	223	146%	89%	-	-	
看護職能団体としての研修等	職能研究会	10	8	360	360	252	221	70%	61%	-	-	
	准看護師研修会	2	2	50	50	16	15	33%	31%	-	-	
	組織強化研修	8	6	470	400	474	433	118%	108%	-	-	
総計		118	114	7,497	7,287	8,197	6,027	119%	85%	2.60	2.47	

※研修終了時に実施した受講者アンケートの平均値（4段階自己評価 できた：3～できない：0）

Ⅲ 令和3年度研修分類・領域別実施報告

[研修開催状況]

分類1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

1 新人研修

1) 新人看護職員の看護実践に関する基本的な知識、技術、態度に関する研修

研修会名	No.1 ①看護専門職としてのキャリアアップ ②看護専門職として必要な基本姿勢と態度 ※オンライン						
開催日時	広島	令和3年5月18日	10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	福山	令和3年5月19日	10:00~16:00	I	広島 50 福山 30	広島 50 福山 34	1,000
講師	広島 マツダ病院 尾崎 仁美 福山 尾道市立市民病院 川村 美香						
目的	①主体的な自己学習継続の必要性について理解する。 ②看護専門職としての自覚と責任ある行動について理解する。						
内容	①看護専門職とは/生涯学習の意義とキャリアアップ ②医療倫理/看護倫理と看護実践/看護行為による生命の危険性/職業人としての自覚						
参加条件	200床未満の施設の新人看護職員						
研修方法	講義・演習						

研修会名	No.2 ③患者の理解と患者・家族との人間関係づくり ④チーム医療の構成員としての役割・心構え ※オンライン						
開催日時	広島	令和3年5月19日	10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	福山	令和3年5月21日	10:00~16:00	I	広島 50 福山 30	広島 49 福山 35	1,000
講師	広島 広島中央リハビリテーション病院 新宅 祐子 福山 沼隈病院 上谷 紀子						
目的	③患者・家族との良好な人間関係確立のために必要な要素を理解する。 ④組織およびチーム医療における役割・適切なコミュニケーションについて理解する。						
内容	③患者のニーズ/患者の尊重/患者・家族への説明と同意/守秘義務/家族への支援 ④チーム医療とは/医療従事者としての適切なコミュニケーション						
参加条件	200床未満の施設の新人看護職員						
研修方法	講義・演習						

研修会名	No.3 ⑤医療安全管理 ⑥情報管理 ※オンライン						
開催日時	広島	令和3年5月20日	10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	福山	令和3年5月20日	10:00~16:00	I	広島 50 福山 30	広島 44 福山 32	1,000
講師	広島 広島大学病院 新谷 公伸 福山 三原赤十字病院 大島 玲子						
目的	⑤医療安全管理の重要性を理解し、医療現場で取り組む医療安全の基礎的知識、対応について学ぶ。 また、医療現場で起こりやすい事故の具体例をとおして、基礎的な防止対策について理解する。 ⑥情報管理の重要性を理解し、医療情報や記録の取り扱いの基礎を学ぶ。						
内容	⑤医療安全管理体制/新人が起こしやすいインシデント・アクシデントと防止策/インシデント(ヒヤリハット)報告/報告・連絡・相談/転倒転落等の事故防止/誤薬防止・患者誤認防止策について ⑥患者への適切な情報提供/医療情報や記録の取り扱い						
参加条件	200床未満の施設の新人看護職員						
研修方法	講義・演習						

* 新人ナース集合研修（受託研修）

目的	厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン」に示された到達目標の修得に向けて、新人看護職員が看護基礎教育で学んだことを土台に臨床実践能力を高め、生涯にわたって自己研鑽することを目指すことができる。
目標	1. 臨床実践能力の中核となる『看護職員として必要な基本姿勢と態度』について理解し、職業人としての自覚を持ち行動できる。 2. 看護実践の基礎となる『看護技術』について修得し、安全に看護を提供する。 3. 看護実践における『管理的側面』を理解し、看護実践を統合する力を修得する。 4. 主体的に自己研鑽を積むために自己学習能力を高める。
実施主体	広島県
実施機関	(公社) 広島県看護協会
受講対象	令和3年度の新人看護職員（広島県看護協会の会員・非会員を問わない）
受講料	1人1回当たり1,000円（税込）

研修会名	No.4* 新人ナース集合研修 ①看護における倫理的行動 ②観察と記録 ※オンライン				
開催日時	令和3年6月6日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
		I	70	44	1,000
講師	医療社団法人八千代会 メリィホスピタル 浜崎 忍				
会場	広島県看護協会会館				
ねらい	①看護倫理の重要性について学び、看護実践における倫理的行動のあり方を考える。 ②患者の状態を把握するための観察のポイントを理解し、記録する方法を学ぶ。				
内容	①看護倫理の基本的な考え方／看護実践における倫理的行動 ②観察の意義と重要性／看護記録と実習記録の相違／看護記録について～目的の理解と正確な記録の作成～／看護記録と法律等との関連				
受講対象	新人看護職員（准看護師）				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.5* 新人ナース集合研修 ③看護実践に活かすフィジカルアセスメント ※福山：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止				
開催日時	広島 令和3年7月19日～23日 (各1日) 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	福山 令和3年8月28、29日 10:00~16:00	I	広島 100	広島 103	
	庄原 令和3年10月23日 10:00~16:00		福山 40	福山 -	
			庄原 20	庄原 13	
会場	広島 広島県看護協会会館 福山 福山市民病院 庄原 庄原赤十字病院				
講師	広島 県立広島病院 野田 智博／広島市立安佐市民病院 鈴木 美香 総合病院庄原赤十字病院 中島 淳子／市立三次中央病院 片山 香 尾道市立市民病院 檀上 恵美子／JA尾道総合病院 高月 利枝／呉共済病院 能登谷 さおり 呉共済病院 大上 晋太郎／東広島医療センター 當麻 麻美／県立広島病院 北尾 剛明 福山 福山市民病院 木村 由佳／福山市民病院 小林 美沙代／福山市民病院 馬屋原 涼子 庄原 総合病院庄原赤十字病院 中島 淳子／市立三次中央病院 片山 香				
ねらい	看護におけるフィジカルアセスメントの意義を理解し、看護実践にいかすための基礎技術を学ぶ。				
内容	フィジカルアセスメントとは／看護におけるフィジカルアセスメントの意義／呼吸のフィジカルアセスメント／循環のフィジカルアセスメント				
受講対象	新人看護職員				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.6* 新人ナース集合研修 ④救急蘇生				※半日（3時間）の研修
開催日時	令和3年7月27日 9：00～12：00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	令和3年7月27日 13：30～16：30				
	令和3年7月28日 9：00～12：00	I	100	82	
	令和3年7月28日 13：30～16：30				
会場	広島県看護協会会館				
講師	広島市立広島市民病院 板原 容子／尾道市立市民病院 江木 美峰／県立広島病院 小川 恵美子 興生総合病院 奥 美映子／広島市立広島市民病院 笠井 有希／呉共済病院 川上 礼子 中国労災病院 具志 陽宏／広島ハートセンター 越道 香織／呉医療センター 瀬川 久江 三原赤十字病院 平木 亮子／福山市民病院 中村 道明／福山市民病院 渡辺 賢一 尾道総合病院 砂取 美樹				
ねらい	救命救急場面における処置について基礎的知識を学び、演習をとおして基本技術を習得する。				
内容	意識レベルの把握／気道の確保／急変時の対応 人工呼吸・閉鎖式心臓マッサージ・気管挿管の準備と取扱い・AED				
受講対象	新人看護職員				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.7* 新人ナース集合研修 ⑤-1自己の学習課題の発見と取組み				※オンライン
開催日時	令和4年2月4日 10：00～16：00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	I				
会場	広島県看護協会会館				
講師	広島市立安佐市民病院 野村 弘美				
ねらい	1年目を振り返り、自己の学習課題について考え、課題解決のための主体的取り組みを学ぶ。				
内容	新人1年目の振り返り／自己学習課題の発見／課題解決のプロセス／学習成果の実践への活用				
受講対象	新人看護職員（保健師・助産師・看護師）				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.8* 新人ナース集合研修 ⑤-2自己の学習課題の発見と取組み				※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため日程変更
開催日時	令和4年3月2日 10：00～16：00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	I				
会場	広島県看護協会会館				
講師	(前) 広島県立三次看護専門学校 高東 ひとみ				
ねらい	1年目を振り返り、自己の学習課題について考え、課題解決のための主体的取り組みを学ぶ。				
内容	新人1年目の振り返り／自己学習課題の発見／課題解決のプロセス／学習成果の実践への活用				
受講対象	新人看護職員（准看護師）				
研修方法	講義・演習				

*** 新人助産師集合研修（受託研修）**

目 的	厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン [改訂版]」に示された到達目標の修得に向けて、新人助産師が助産師教育課程で学んだことを土台に臨床実践能力を高め、安心・安全な助産ケアの提供、キャリアアップを目指すことができる。
目 標	1. 助産に関連した看護実践の基礎となる『助産技術』について修得し、安全な助産ケアを提供する。 2. 自己学習能力を高め、キャリアアップを図ることができる。
実施主体	広島県
実施機関	(公社) 広島県看護協会
受講対象 定 員	令和3年度に免許取得後初めて就業した助産師（広島県看護協会の会員・非会員を問わない） 20人(各研修日)
受 講 料	1人1回当たり1,000円（税込）

研修会名	No.9* 新人助産師集合研修 ①助産師の役割と使命／②新人助産師の交流 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため日程変更				
開催日 (時間数)	令和3年12月11日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
		I	20	12	1,000
講 師	日本赤十字広島看護大学 奥村 ゆかり				
ね ら い	①助産師の役割と使命、職業的倫理観を確認し、安心・安全な助産ケアを提供するための臨床実践能力を向上させる自己研鑽の必要性を理解する。 ②様々な場所で活躍する先輩助産師の実践報告を聞き、新人助産師の交流を図る。				
内 容	①新人助産師に期待すること／助産師のキャリア開発／助産師の職業的倫理観／妊産褥婦及び家族への説明・助言 ②先輩助産師の実践報告／新人助産師の思いを語る				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.10* 新人助産師集合研修 ③広島県の周産期医療の動向／④分娩監視装置の装着と判読 ※オンライン				
開催日 (時間数)	令和3年9月11日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
		I	20	17	1,000
講 師	広島県健康福祉局 田所 一三／日本赤十字広島看護大学 奥村 ゆかり				
ね ら い	③広島県の周産期医療の動向について理解する。 ④妊産婦の安全・安楽に配慮して分娩監視装置を装着でき、データの判読ができる。				
内 容	③広島県の周産期医療の動向 ④分娩監視装置の装着と判読 (CTG NSTなど)				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.11* 新人助産師集合研修 ⑤分娩期のアセスメントとケア ※オンライン				
開催日 (時間数)	令和3年9月29日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
		I	20	19	1,000
講 師	(前)福山平成大学 曾根 清美				
ね ら い	正常分娩を扱う上で基礎となる分娩第1～4期の適切なアセスメント、リスク管理および助産ケアについて理解する。				
内 容	分娩第1～4期のアセスメント／分娩期のケア（産痛緩和ケアを含む）／リスク管理と助産ケア				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.12* 新人助産師集合研修 ⑥新生児のフィジカルアセスメント／⑦新生児胎外適応の促進				
開催日 (時間数)	令和3年10月14日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
		I	20	19	1,000
講師	広島市立広島市民病院 小田 玲子／県立広島病院 山本 佳奈				
ねらい	⑥新生児のバイタルサイン、全身状態、成熟度と発育、異常所見等について理解する。 ⑦新生児の生理的变化が順調に経過し、胎外生活に円滑に適応できるように支援するために必要な理論とケアについて理解する。				
内容	⑥新生児のバイタルサイン ⑦新生児胎外適応の促進(呼吸・循環・排泄・栄養)／新生児胎外適応の促進ケア				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.13* 新人助産師集合研修 ⑧母乳育児支援				
開催日 (時間数)	令和3年10月20日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
		I	20	18	1,000
講師	悦喜助産院 悦喜 桂子				
ねらい	母乳分泌のメカニズム・母乳育児支援について理解し、母乳育児を確立するためのケアについて学ぶ。				
内容	WHO母乳育児成功のための10カ条／母乳分泌のメカニズム／母乳栄養確立のためのケア／卒乳に対する支援				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.14* 新人助産師集合研修 ⑨ハイリスク妊産婦の管理				
開催日 (時間数)	令和3年11月28日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
		I	20	17	1,000
講師	広島市立広島市民病院 石田 理				
ねらい	妊娠期・分娩期における異常ならびに緊急時の対処について学ぶ。				
内容	妊娠期の異常と対処／分娩期の異常と対処／緊急時の対処				
研修方法	講義・演習				

2) *卒後2～3年目を対象とした集合研修（受託研修）

目的	1. 卒後2～3年目の看護職員が、日常業務で忘れがちな看護の本質を再認識し、あるべき姿を明確にして看護実践できる。 2. 看護場面を振り返ることで、自己の課題を明確にし、専門職としての自覚を持って看護実践できる。
実施主体	広島県
実施機関	(公社) 広島県看護協会
受講対象	1. 300床未満の施設の卒後2～3年目の看護職員（第1回、第2回とも受講できる者が望ましい。） 2. 広島県看護協会の会員、非会員を問わない。
受講料	1人1回当たり1,000円（税込）

研修会名	No.15-1 第1回イキイキと看護を続けるための仕事術				※オンライン
開催日時	広島 令和3年6月27日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	福山 令和3年6月28日 10:00～16:00				
講師	東京医療保健大学 中島 美津子				
目的	卒後2～3年目の看護職員が、日常業務で忘れがちな看護の本質を再認識し、あるべき姿を明確にして看護実践できる。				
内容	卒後2～3年目の振り返り／「看護の面白さ」を実感し、日常業務への活用				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.15-2 第2回イキイキと看護を続けるための仕事術				
開催日時	広島 令和3年11月 9日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	福山 令和3年11月10日 10:00～16:00				
講師	日本看護キャリア開発センター 下山 節子				
目的	看護場面を振り返ることで、自己の課題を明確にし、専門職としての自覚を持って看護実践できる。				
内容	コミュニケーションスキル／看護倫理等に関する課題解決				
研修方法	講義・演習				

2 ジェネラリスト研修

1) 臨床の課題解決を目的とした研修

(1) 健やかに生まれ育つことへの支援

研修会名	No.16 子どもの虐待を防ぐための看護職の役割				※オンライン
開催日時	令和3年7月5日 13:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I~III	50	27	1,250
講師	母子保健推進会議 佐藤 拓代				
目的	子どもの虐待予防の現状と看護職の役割、子育て世代支援センターの活動や活用について学ぶ。				
内容	子どもの虐待予防とは/子どもの虐待に関する法律と防止のための取組/我が国の現状/虐待の背景/虐待予防と早期発見における看護職の役割				
参加条件					
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.17 周産期のメンタルヘルスケア				※オンライン
開催日時	令和3年9月26日 13:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I~III	60	14	1,250
講師	北里大学 新井 陽子				
目的	周産期のメンタルヘルスケアの実際を知る。質問票3種について活用方法を学び、産後うつ・虐待予防につなげることができる。				
内容	産後2週間健診をどのように活用していくか/質問票Ⅰ(育児支援チェックリスト)、質問票Ⅱ(EPDS)、赤ちゃんへの気持ち質問票の活用など				
参加条件					
研修方法	講義・演習				

(2) 健康に暮らすことへの支援

研修会名	No.18 長寿時代を生きる～転ばぬ先の備え～				
	※福山：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止、広島：ハイブリッド				
開催日時	福山 令和3年 6月 22日 13:00~15:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	広島 令和3年10月 4日 13:00~15:30				
			広島 70	広島 40	
講師	社会学者 春日 キスヨ				
目的	健康増進、地域のつながりの強化とともに、長寿期の暮らしをどのように維持していくか、“身じまい文化”の重要性について学ぶ。				
内容	ピンピンコロリ期からピンピン、ヨロヨロ、ドタリ期へ/身じまいの作法/転ばぬ先の備え—まさかの時の知恵袋				
参加条件	①60歳以上の会員 ②会館維持整備積立金の納入完了者				
研修方法	講演				

研修会名	No.19 高齢者看護の基礎知識				※オンライン
開催日時	令和3年11月16日 13:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		II	70	83	1,250
講師	松江市立病院 吉岡 佐知子				
目的	高齢者が健康に過ごすための支援に必要な基礎知識を学ぶ。				
内容	老いによる身体機能、精神機能の変化とその対応/栄養管理/フレイル対策/高齢者疾患をめぐる特徴				
研修方法	講義				

研修会名	*病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修（受託研修）		※オンライン	
目的	高齢者と日頃から接することが多い、病院勤務以外（診療所、訪問看護ステーション、介護事業所）の看護師、歯科衛生士等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるための必要な基本知識や認知症ケアの原則、医療と介護の連携の重要性等の知識について修得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、地域における認知症の人への支援体制構築の担い手とする。			
実施主体	広島県			
実施機関	(公社) 広島県看護協会			
受講資格	広島県内の診療所、訪問看護ステーション、介護事業所等に勤務する看護師、歯科衛生士等の医療従事者とする。			
定員	50人程度			
開催期間	令和4年2月20日			
研修会場	広島県看護協会会館			
受講料	無料			
研修修了証交付	全課程を修了した者には県知事名による修了証を交付する。			
【広島会場・福山会場】研修テーマ・研修内容・講師等				
時間	テーマ・内容	時間数(分)	研修方法	講師
10:00～10:20	I 基礎知識編	20	講義	安田女子大学 小野一恵
	・研修の目的・意義（認知症施策大綱の概要等）			
	・認知症とは（症状や原因疾患、認知症の経過等）			
	・認知症の危険因子・予防			
10:20～11:30	II 地域における実践	70	講義	安田女子大学 小野一恵
	・認知症ケアの基本（本人視点の重視等）			
	・認知症の人の意思決定の支援について			
	・認知症の人とのコミュニケーションの基本			
	・アセスメントのポイント			
	・BPSDへの対応の基本			
	・家族・介護職員への支援			
・多職種連携の意義と実際				
11:30～11:40	III 社会資源等	10	講義	広島県健康福祉局 地域共生社会推進課 認知症共生グループ 竹廣順次
	・認知症施策の全体像			
	・認知症の人への支援の仕組み			
	・認知症の人への支援に関する主な制度等			
	合計	100		
参加状況	申込	受講決定	受講	修了
	174	106	87	85

(3) 緊急・重症な状態から回復することへの支援

研修会名	No.20 急変時のアセスメントとケア【基礎編】				※6/16のみオンライン		
開催日時	広島 令和3年 6月16日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込) 2,500		
	福山 令和3年 7月30日 10:00~16:00		II	広島 70			広島 61
	広島 令和3年 8月19日 10:00~16:00			福山 24			福山 28
				広島 70			広島 61
講師	広島大学病院 佐々 智宏						
目的	急変時のアセスメントと対応について基礎知識を学ぶ。						
内容	急変時の前兆／第一印象の評価（迅速評価）／1次評価（ABCDE）／2次評価／急変時のCACATT／ショック／酸素療法／輸液・輸血／救急時に使用される薬剤／患者がみえる記録						
研修方法	講義						

研修会名	No.21 急変時のアセスメントと対応【ステップアップ編】					
開催日時	令和3年10月13日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込) 2,500	
			II・III	70		
講師	広島大学病院 佐々 智宏					
目的	事例を用いてクリティカルケア領域における看護の役割を学ぶ。					
内容	クリティカルケアにおける看護の役割／呼吸器系／循環器系／消化器・代謝系／脳神経系／重症外傷／その他					
参加条件	【基礎編】を受講済の者					
研修方法	講義					

(4) 住み慣れた地域に戻ることへの支援

研修会名	No.22 在宅・施設につながるストーマケア				※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	
開催日時	令和3年9月7日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込) 5,000	
			II・III	30		
講師	ETナース 澤井 尚子／広島市立広島市民病院 石橋 千代美／呉市医師会病院 岡野 純子 JA尾道総合病院 豊田 明美／呉共済病院 家守 愛					
目的	ストーマ管理の知識と在宅や施設のストーマ保有者への支援について学ぶ。					
内容	ストーマケアの知識／ストーマケアの実際／退院指導・退院調整のポイント／合併症・トラブル／緊急時の対応／社会資源の活用／ケーススタディ					
研修方法	講義・演習					

研修会名	No.23 脳卒中看護の理解と実践～退院後の生活を見据えて～				※オンライン		
開催日時	福山 令和3年9月 9日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込) 2,500		
	広島 令和3年9月17日 10:00~16:00		II	福山 24			福山 17
				広島 70			広島 64
講師	JA尾道総合病院 小林 雄一						
目的	脳卒中看護の基礎を習得する。						
内容	脳卒中の基礎知識／頭蓋内圧亢進症／脳神経症状のアセスメント／廃用症候群の予防／脳卒中看護の実践						
研修方法	講義						

(5) 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援

研修会名	No.24 呼吸器疾患患者のアセスメントとケア				※オンライン	
開催日時	福山 令和3年6月 1日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
	広島 令和3年6月 7日 10:00~16:00		II	福山 24 広島 70	福山 20 広島 64	2,500
講師	広島大学大学院 橋野 明香					
目的	呼吸器疾患患者の看護についての基礎知識を学ぶ。					
内容	呼吸の解剖生理/呼吸の基礎知識/疾患と看護(急性呼吸不全、ARDS、慢性呼吸器疾患、COPD、誤嚥性肺炎、気道異物)					
研修方法	講義					

研修会名	No.25 心不全患者の理解と看護ケア【基礎編】				※福山：オンライン、広島(9/1)：オンライン	
開催日時	福山 令和3年6月25日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
	広島 令和3年8月18日 10:00~16:00		II	福山 24 広島 70	福山 25 広島 60	2,500
	広島 令和3年9月 1日 10:00~16:00		広島 70	広島 68		
講師	広島大学病院心不全センター 中 麻規子					
目的	心不全のメカニズムを理解し、心不全患者の看護のポイントを学ぶ。					
内容	心不全の原因とメカニズム/心不全の症状と検査、治療/ケアのポイント/病期におけるケアのポイント/慢性心不全の看護					
研修方法	講義					

研修会名	No.26 がん放射線療法の看護				※オンライン	
開催日時	令和3年6月26日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
			II・III	70	30	2,500
講師	広島がん高精度放射線治療センター 岩波 由美子					
目的	放射線治療の作用・有害事象出現のメカニズムを理解し、代表的な有害事象を予防・緩和するケアについて学ぶ。					
内容	がん放射線療法の基礎知識および最近の動向/放射線療法で求められる看護師の役割とは/部位別・放射線療法時のケア/代表的な有害事象の予防と緩和、セルフケア支援					
研修方法	講義					

研修会名	No.27 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 *JNA収録DVD研修				※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため一部日程変更		
開催日時	広島 令和3年 7月12日 9:30~16:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)		
	令和3年 7月13日 9:30~16:30						
	広島 令和3年11月 3日 9:30~16:30		—	広島 70	広島 72	6,270	
	令和3年11月 7日 9:30~16:30			広島 70	広島 73		
	福山 令和3年12月 3日 9:30~16:30			福山 24	福山 30		
令和3年12月 4日 9:30~16:30							
講師	国立がん研究センター・先端医療開発センター 小川 朝生/前 公益財団法人豊郷病院 力石 泉 神戸市立医療センター中央病院 花房 由美子/新生病院 鶴江 邦江 国立長寿医療研究センター 高梨 早苗 演習補助者：広島 土谷総合病院 長光 恵子/済生会広島病院 岡田 望 福山 日本鋼管福山病院 中島 友美						
目的	国の施策や医療の現状を理解することができる。入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる。						
内容	認知症高齢者に関する医療の現状と国の取組み/認知症に関連する疾患と病態・治療/組織で取組む認知症高齢者ケア/認知症高齢者の看護に必要なアセスメント/認知症高齢者の看護に必要なコミュニケーションと援助技術/認知症高齢者ケアにおける多職種・看看連携のあり方/認知症高齢者に適した療養環境と調整方法/認知症高齢者に特有な倫理的課題/認知症高齢者の意思決定支援						
参加条件	「認知症ケア加算」の施設基準に準ずる要件を満たしていること						
研修方法	講義・演習						

研修会名	No.28 がん化学療法を受ける患者の看護ケア				※広島：オンライン	
開催日時	福山 令和3年 7月26日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
	広島 令和3年10月29日 10:00～16:00					
講師	奈良県立医科大学 田中 登美					
目的	がん化学療法について理解し、化学療法を受ける患者の看護について学ぶ。					
内容	がん化学療法の基礎知識／がん化学療法施行時におこりうる問題と対応／がん化学療法中の患者の支援					
研修方法	講義					

研修会名	No.29 褥瘡予防と管理									
開催日時	令和3年8月 2日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)					
	令和3年8月 3日 10:00～16:00						III	30	30	15,000
	令和3年8月 4日 10:00～16:00									
講師	メリィホスピタル 松本 典子／県立広島病院 西村 智美 ETナース 澤井 尚子／フェルデンクライス広島 藤田 千穂									
目的	褥瘡管理の基礎的知識を学び、褥瘡予防、ケアの質の向上をはかる。また、在宅における褥瘡予防やケア継続の指導・支援について学ぶ。									
内容	皮膚の解剖生理／褥瘡予防・管理のアルゴリズム／褥瘡発生リスク／褥瘡の評価・記録／予防ケア／発症後ケア／アウトカムマネジメント／退院指導／在宅でのケアのポイント／総合演習（事例を使って）									
参加条件	褥瘡対策チームに所属している者または今後予定の者									
研修方法	講義・演習									

研修会名	No.30 糖尿病看護の基礎知識				※福山：オンライン、広島：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため日程変更		
開催日時	広島 令和4年1月11日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)		
	福山 令和3年9月 4日 10:00～16:00						
講師	安田女子大学 佐藤 果苗						
目的	糖尿病の病態・治療等について理解し、糖尿病患者の看護のポイントを学ぶ。						
内容	糖尿病の病態／治療およびチーム医療／糖尿病の治療目的・目標と血糖コントロール／糖尿病合併症／低血糖とシックデイ／ライフステージにおける糖尿病治療・看護						
研修方法	講義						

研修会名	No.31 アピアランスケア				※オンライン		
開催日時	令和3年9月 2日 10:00～15:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)		
講師	日本ホリスケア協会 吉本 智美						
目的	その人らしく過ごすことを支援する取り組みの一環として医療者が行うアピアランスケアを学ぶ。						
内容	アピアランスケアとは／アピアランスケアの意義／アピアランスケアに関する皮膚科最新情報／アピアランスケアに現場でどう取り組むか／演習						
研修方法	講義						

研修会名	No.32 慢性心不全患者の理解と看護ケア【ステップアップ編】				※オンライン		
開催日時	令和3年9月 6日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)		
講師	広島市立安佐市民病院 小林 志津江						
目的	心不全の病態・治療を理解し、セルフケア支援や疾病管理の実際、終末期のケアを学ぶ。						
内容	心不全の病態・治療／心不全患者の症状アセスメント／症状緩和のマネジメントと療養生活支援／緩和ケア						
研修方法	講義						

研修会名	No.33 透析看護				※オンライン	
開催日時	福山 令和3年9月25日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
		II	24	17	2,500	
講師	日本赤十字広島看護大学 篠原 謙太					
目的	腎代替療法（血液透析・腹膜透析・腎移植）の基本的な知識を学ぶ。					
内容	腎代替療法とは／腎代替療法の実際／腎代替療法の合併症予防と合併症への対応／療法選択の意思決定支援					
研修方法	講義					

研修会名	No.34 栄養管理の基礎知識				※福山：オンライン	
開催日時	福山 令和3年 9月17日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
	広島 令和3年11月12日 10:00~16:00	II・III	福山 24 広島 70	福山 18 広島 63	2,500	
講師	光仁会梶川病院 折出 仁美／日比野病院 濱子 あかね					
目的	看護職が現場で行う栄養管理に必要な基礎知識を学び、看護の役割を理解する。					
内容	栄養とは／栄養状態のアセスメント／消化と吸収／経管栄養／中心静脈栄養／栄養療法の実際（放射線療法や化学療法を行っている患者・炎症性腸炎の患者・終末期の患者・嚥下困難な患者）／NSTにおける看護の役割					
研修方法	講義					

研修会名	No.35 難病患者の看護				※オンライン	
開催日時	令和3年10月 9日 9:30~16:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
		III	50	22	2,500	
講師	脳神経センター大田記念病院 郡山 達男／YMCA訪問看護ステーション・ピース 濱本 千春					
目的	難病の人が安定した在宅療養を継続するための支援ができる。					
内容	難病の理解／難病の人の看護の実際／家族への支援／療養環境の整備と社会資源の活用					
研修方法	講義					

(6) 穏やかな死を迎えることへの支援

研修会名	No.36 非がん患者の緩和ケア～呼吸器疾患を中心に～				※オンライン	
開催日時	令和3年5月24日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
		III	70	66	2,500	
講師	大阪はびきの医療センター 竹川 幸恵					
目的	慢性疾患を抱えて終末期を迎える患者への緩和ケアを慢性呼吸器疾患を例にして学ぶ。					
内容	緩和ケアの考え方と非がん患者の緩和ケアの現状／慢性呼吸器疾患患者の緩和ケア					
研修方法	講義					

研修会名	No.37 ACP（アドバンス・ケア・プランニング）				※オンライン、広島：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため日程変更	
開催日時	広島 令和3年11月29日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
	福山 令和3年 8月17日 10:00~16:00	II	広島 70 福山 24	広島 63 福山 25	2,500	
講師	東京大学大学院 会田 薫子					
目的	終末期に向けての意思決定支援についてACPの考え方を理解する。					
内容	ACPの基本的な考え方とガイドライン／ACPの歴史的背景とAD、LWなどとの違い／ACPと倫理／ACPのすすめかた（いつ、どのように）／看護職の役割					
研修方法	講義・演習					

研修会名	No.38 ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム				※ハイブリッド
開催日時	令和3年8月21日 9:00~17:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和3年8月22日 9:00~17:00	Ⅲ	40	37	12,500
講師	YMCA訪問看護ステーション・ピース 瀨本 千春/広島シーサイド病院 堀 百合子 広島文化学園大学 佐々木 由紀/広島大学病院 榎埜 良江/福山市民病院 川波 利子 広島市立安佐市民病院 升田 志保				
目的	エンド・オブ・ライフ(人生の終焉を迎える人々への)ケアのポイントを学ぶ。				
内容	エンド・オブ・ライフ・ケアとは/疼痛マネジメント/症状マネジメント/悲嘆・喪失・死別へのケア /高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア/コミュニケーション/倫理的問題への介入/文化的な配慮/ 臨死期のケア/質の高いケアの達成について				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.39 在宅緩和ケア				※オンライン
開催日時	令和3年10月 2日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I~Ⅲ	70	51	2,500
講師	(医) ハートフリーやすらぎ 大橋 奈美				
目的	その人らしい最期を迎えるための看取りと看護の役割を学ぶ。				
内容	看取りと社会の動向(社会資源を含めて)/日常生活援助/症状への対応/こころのケア(患者へのケ ア、家族へのケア)/看取りの実際/グリーフケア				
研修方法	講義				

研修会名	No.40 緩和ケア看護師研修				※福山：オンライン
開催日時	福山 令和3年10月 5日 9:30~16:20	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和3年10月 6日 9:30~16:20				
	広島 令和3年10月26日 9:30~16:20				
	令和3年10月27日 9:30~16:20				
	I~Ⅲ	福山 24 広島 70	福山 15 広島 50	2,500	
講師	福山 県立広島大学 安田 千香/訪問看護ステーション相扶 山西 友規/ 尾道市立市民病院 渡辺 陽子 広島 広島大学病院 榎埜 良江/県立広島病院 岩見 加奈子 YMCA訪問看護ステーション・ピース 内海 明美/呉医療センター附属呉看護学校 奥田 真由美				
目的	緩和ケアに関する看護師としての基本的な知識と技術を習得し、地域や施設において基本的な緩和ケア が提供できる人材を育成する。				
内容	診断時からの緩和ケア/全人的苦痛とがん疼痛のケア/がん患者の身体的苦痛に伴うケア(食欲不振、 倦怠感、呼吸困難)/がん患者の精神的苦痛に伴うケア(不眠・不安・抑うつ・せん妄)/緩和ケアに おける退院支援・退院調整・在宅緩和ケアの現状と実際/コミュニケーションと意思決定支援・ACP				
参加条件	現在緩和ケアに携わっている者、または近い将来携わりたいと希望する実務経験年数2年以上の者				
研修方法	講義				

研修会名	No.41 在宅療養高齢者の意思決定支援とグリーフケア				※オンライン
開催日時	令和4年1月19日 10:00~15:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ	70	61	2,500
講師	市立池田病院 稲野 聖子				
目的	在宅療養高齢者の意思決定への支援のヒントを得る。また、家族や支援者自身へのグリーフケアを学ぶ。				
内容	高齢者の身体的、精神的、社会的な状況/意思決定支援に必要なスキル/在宅療養高齢者や家族への意 思決定支援/家族へのグリーフケア/支援者自身のグリーフケア				
研修方法	講義・演習				

2) 看護専門職としての専門能力の開発に関する研修

研修会名	No.42 シリーズ看護研究				※集合+オンライン
開催日時	令和3年5月13日・6月22日・8月9日・	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	9月16日・11月13日・令和4年1月18日・ 2月26日 10:00~16:00				
講師	県立広島大学 岡田 淳子				
目的	看護研究の実際を体験し、理解を深め、看護研究を推進できる能力を養う。				
内容	看護研究の進め方と方法/研究計画書作成/データ分析/論文作成/経過発表会				
参加条件	原則として看護研究入門Ⅰ・Ⅱを受講した者				
研修方法	主にオンライン・講義(ロの字形式)2日間				

研修会名	No.43 ファシリテーションスキル				※広島：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため日程変更
開催日時	福山 令和3年8月8日 9:30~16:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	広島 令和3年7月18日 9:30~16:30				
講師	榊ユアーズブレン 山根 弘和/NTT西日本中国健康管理センタ 久澄 園子/ (広島のみ) マツダ病院 細本 清子				
目的	グループワーク等の参加者の参画意識を向上させ、話し合いを促進させるファシリテーションの基礎スキルを学ぶ。				
内容	ファシリテーションとは/場のデザインスキル/対人関係のスキル/構造化のスキル/合意形成スキル/演習/ふりかえり				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.44 看護研究における倫理と研究の進め方				※オンライン
開催日時	令和3年5月23日 13:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
講師	広島大学大学院 宮下 美香				
目的	「人を対象とする医学系研究における倫理指針」について学び、看護研究における倫理と研究の進め方について理解を深める。				
内容	「人を対象とする医学研究における倫理指針」について/看護研究における患者情報の意義/倫理的配慮に基づいた研究の進め方				
研修方法	講義				

研修会名	No.45 心電図の基礎知識				※広島：オンライン			
開催日時	広島 令和3年6月1日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)			
	広島 令和3年6月15日 10:00~16:00					I・II	広島 70	広島 62
	福山 令和3年7月16日 10:00~16:00						広島 70	広島 53
			福山 24	福山 26				
講師	広島大学病院心不全センター 中 麻規子							
目的	心電図の基礎知識を学び、心電図検査の結果を臨床看護に活かす。							
内容	心電図とは/正しい心電図のとり方/正常な心電図波形/代表的な不整脈の種類と特徴/不整脈出現時の観察と対応のポイント							
研修方法	講義							

研修会名	No.46 「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成研修				
目的	在宅での療養生活に必要な基本的知識と技術を習得することにより、質の高い看護サービスを提供できる訪問看護師の育成を行う。				
	主催員	(公社) 広島県看護協会			
受講資格	定員	30人			
	1 日本国の保健師、助産師、看護師、准看護師のいずれかの免許を有する者 2 訪問看護に従事している者、これから訪問看護を始めようとする者、また医療機関等に勤務する者 3 全日程出席できる者 4 広島県内に在住、または県内の施設に勤務している者	※今年度は令和2年度に「訪問看護eラーニング」のみ実施したので、令和2年度の受講者を対象とした。			
開催期間	令和3年6月4日～12月10日				
修了認定証交付	「訪問看護eラーニング」修了証書が交付された者で、当協会が実施した所定の講義及び実習の全日程を修了した者に広島県看護協会長名による研修修了証を交付する。				
受講料	会 員・非会員35,500円(税込) eラーニング受講料含む				
研修内容及び講師等					
＜訪問看護 eラーニング＞					
科 目	第1章	訪問看護概論			
	第2章	在宅ケアシステム論			
	第3章	リスクマネジメント論			
	第4章	訪問看護対象論			
	第5章	訪問看護展開論			
	第6章	訪問看護技術論			
＜短期集合研修＞					
科目	目的	学習内容	研修方法	講 師	
訪問看護概論 (4.5)	訪問看護を始めるに当たって必要な知識、方法論を習得する	1. 訪問看護の役割・機能・特性	講義 演習	IGL 訪問看護ステーション	日 高 澄 子
		1. 訪問看護をめぐる諸制度 2. 保健・医療・福祉の動向と広島県の現状		広島県健康福祉局	石 村 泰 宏 山 下 十 喜
訪問看護展開論 (6)		1. 訪問看護課程 2. 訪問看護の実際 3. 訪問看護の記録		賀茂台地訪問看護ステーション	川 本 雪 江
訪問看護技術論 (17.5)	療養生活の支援 (5.5)	訪問看護の実践に必要な看護知識・技術を習得する	講義 演習	広島赤十字・原爆病院訪問看護ステーション	岡 田 美 幸
	難病の人の看護 (6)			講義	脳神経センター 大田記念病院 YMCA 訪問看護ステーション・ピース
	フィジカルアセスメント (3)		講義 演習	広島ハートセンター 広島心臓血管クリニック	越 道 香 織
	急変時の看護 (3)				
合計	28.0				

＜実習＞					
科目	目的	学習内容	研修方法	講師	
オリエンテーション／演習(3.0)	実習の目的を理解する	実習における自己の目標を明確にし、実習に向けた準備をする。	演習	広島県看護協会訪問看護事業局	松井善子
実習(21.0)	実践を通して、訪問看護に必要な知識・技術を習得する	訪問看護の見学・実践(同行訪問)により訪問看護の実際を知る。	実習	訪問看護ステーション	
実習報告会(2.5)	実習を振り返り自己の課題(目標)を明確化する	実習での学びをまとめて報告する。	演習	AOIケアリングステーション ほっと・はあとステーションでのひら	杉本由起子 越部恵美
合計	26.5				

参加状況

受講者・修了者

(単位：人)

受講者	内 訳				修了者
	再履修者	短期集合研修受講者	eラーニング修了者	実習受講者	
14	0	14	14	13	11

研修会名	No.47 感染管理【基礎編】 ※福山：オンライン、広島（7/30, 31）：オンライン、広島（10/11）：豪雨のため日程変更								
開催日時	福山	令和3年 6月17日	10:00～16:00	研修段階 I・II	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)		
		令和3年 6月18日	10:00～16:00						
	広島	令和3年 7月30日	10:00～16:00					福山 30	福山 30
		令和3年 7月31日	10:00～16:00					広島 70	広島 73
	広島	令和3年 8月12日	10:00～16:00					広島 70	広島 71
		令和3年10月11日	10:00～16:00						
講師	福山 府中北市民病院 吉永 由美／福山市民病院 植田 佳弥 中国中央病院 中村 豪志／中国中央病院 岡田 淳芳／尾道市立市民病院 内海 友美 広島 広島赤十字・原爆病院 山本 浩之／広島大学病院 樫山 誠也 広島市立安佐市民病院 植竹 宣江／JA吉田総合病院 田中 千苗								
目的	医療機関・施設・在宅における感染防止対策・感染管理に必要な基礎知識・技術を学ぶ。								
内容	看護ケアと感染防止 I-①／微生物検査の見方 I／抗菌薬の使用法 I／看護ケアと感染防止 I-②								
研修方法	講義								

研修会名	No.48 基礎から学ぶリスクマネジメント ※広島：オンライン						
開催日時	福山	令和3年 7月 6日	10:00～16:00	研修段階 II	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	広島	令和3年 8月25日	10:00～16:00				
					広島 70	広島 68	2,500
講師	広島赤十字・原爆病院 角屋 厚子						
目的	医療安全の基礎知識を学び、看護現場における取組みのヒントを得る。						
内容	看護業務と医療事故／院内の組織安全体制／労働安全衛生対策／リスクを見る視点／対策につながる事故分析／スタッフ教育／医療事故発生時の対応						
研修方法	講義						

研修会名	No.49 災害支援ナース育成研修				
目的	1. 看護専門職の災害時支援者として、被災地や被災者にとって有効に機能できる能力を習得する。 2. 災害支援ナースとして、他者との協働、自律的な活動の重要性が認識できる。				
目標	1. 災害支援ナースの活動の実際を想定することができる。 2. 災害支援ナースとして活動する際の基本的な心構えがわかる。 3. 災害支援ナースの活動の展開と展開にあたっての留意事項がわかる。				
対象	1. 会員 2. 実務経験年数5年以上の現職 3. 「災害支援ナースの第一歩」(H30、R1、R2)のいずれかの受講修了者 4. 看護管理者の推薦がある者 5. 研修終了後、広島県看護協会の災害支援ナースとして登録が可能な者 ※令和2年度の受講決定者				
定員	50人				
開催期間	令和3年7月7日・10月21日(2日間)9:30~16:00 ※7月8日開催予定を豪雨のため10月21日に延期し開催				
会場	広島県看護協会会館				
受講料	1,000円(税込)				
修了認定証交付	全課程を受講した者に、広島県看護協会会長名による研修修了証を交付する。				
研修内容及び講師等					
研修日 (時間数)	テーマ	内容	方法	講師	
1日目 9:30~ 16:00 (5.5)	1. 広島県看護協会 災害時看護支援体制実施要領 災害時看護支援マニュアルについて	1) 災害時看護支援体制 (1) 大規模災害時の当会の対応 (2) 災害支援ナースの派遣の仕組み (3) 災害支援ナースの派遣実績 2) 災害支援ナースの登録・管理・更新 3) 当会における平常時の取組みについて	講義	(公社) 広島県看護協会	江村陽子
	2. 災害支援ナースの活動展開 ~災害時における協働のあり方~	1) 災害がもたらす諸問題 (1) 繰り返される災害時の課題 (2) インフォメーションからインテリジェンスへ 2) 情報管理の考え方 (1) 情報のINとOUT (2) 留意点 3) 関係機関との連携 (1) 災害医療に関連した様々な団体と活動 (2) 行政、医療機関、日本赤十字など	講義	日本赤十字広島看護大学	古賀聖典
	3. コロナ禍の避難所運営について	1) 避難所等の区分 (1) 災害対策基本法での区分 (2) 三次市での区分 2) 避難所の運営 (1) 主な項目について (2) 令和2年に変更した点について (3) 衛生班(保健師)の動き (4) 災害支援ナースと行政保健師の連携 ~平成30年西日本豪雨を例に~ 3) 感染症対策を踏まえた避難所の運営 (1) レイアウト例(ゾーニング)の考え方 (2) 避難所開設訓練の紹介 4) 令和2年熊本豪雨における避難所の運営 (1) 新型コロナウイルス感染症に係るチェックリスト (2) 避難所の様子	講義	三次市健康推進課	小田純子
	4. 被災地における看護実践 ~ファーストエイド~	1) ファーストエイドとは 2) ファーストエイドにおける看護師の役割 3) ファーストエイドの基本的対応 (1) 初期観察とアセスメント (2) ファーストエイド時の基本的処置 (3) 症例から応急処置を考える	講義	広島市立広島市民病院	板原容子

2日目 9:30～ 16:00 (5.5)	5. 災害支援ナースの活動の実際	グループワークによる机上シミュレーション 災害支援ナースの活動の実際 1) 状況付与1 (災害発生) (1) 派遣決定までの調整と準備 (2) 派遣決定から出発までの準備 (3) 支援者としての心構え 2) 状況付与2 (派遣決定) (1) メンバーと活動の目的を共有する 3) 状況付与3 (活動場所へ到着) (1) CSCATTT (2) 活動の原則 (3) 安全管理 (4) 他職種、他機関との連携 (5) 活動方針の立案 4) 状況付与4 (活動中の新たな支援依頼) (1) 新たな活動を依頼されたら (2) 取材対応 (3) 支援者のストレス (4) 記録と報告 5) 状況付与5 (支援ニーズが減少し活動終了の情報が入る) (1) 活動終了に向けて (2) 帰還後に行うこと	演習	JA広島総合病院 ファシリテータ マツダ病院 広島市立広島市民病院 尾道市立市民病院	野田 明 美 百 田 美 織 板 原 容 子 麻 生 恵 美
--------------------------------	------------------	--	----	--	---

参加状況

申込者・受講決定者・受講者・修了者数等 (単位:人)

定員	申込	受講決定	受講	修了証
50	38	38	36	35

研修会名	No.50 訪問看護記録の基本と実際				※ 大雨のため延期	
開催日時	令和3年10月28日 10:00～16:00		研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
			Ⅱ・Ⅲ	24	19	2,500
講師	(公社) 広島県看護協会 松井 善子					
目的	訪問看護における記録の基本と実際を学び、今後の改善等へのヒントを得る。					
内容	看護記録とは/看護記録の目的/法令等による看護記録の位置づけ/看護記録記載の基本/看護記録の様式/効率的な記録方法/看護記録の管理					
研修方法	講義					

研修会名	No.51 災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～ * JNA 収録 DVD 研修						※福山: オンライン
開催日時	広島	令和3年8月 4日	9:30～16:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		令和3年8月 5日	9:30～16:30				
	福山	令和3年9月14日	9:30～16:30				
		令和3年9月15日	9:30～16:30				
講師	災害医療センター 小井土 雄一/国際医療福祉大学大学院 石井 美恵子 災害医療センター 河嶌 譲/(公社) 日本看護協会 鎌田 久美子 熊本県健康福祉部 岡 順子/くまもと県北病院 松崎 とよ子/済生会熊本病院 松野 ひとみ						
目的	看護専門職の災害時支援者として必要な基礎知識を習得し、災害支援ナースとしての役割や活動の実際を理解する。						
内容	災害医療の基礎知識/災害時に求められる看護支援活動/災害サイクル別疾病構造と看護/災害時の心理的变化とこころのケア/看護協会の災害時看護支援活動/災害時の保健師の役割と災害支援ナースとの連携/災害支援ナースとしての活動の実際						
研修方法	講義						

研修会名	No.52 精神科訪問看護基本療養費算定要件研修 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため一部日程変更				
開催日時	令和3年 8月21日 9:30~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和3年 8月27日 9:30~16:00				
	令和3年 8月28日 9:30~16:00				
	令和3年10月10日 9:30~16:00				
講師	港町クリニック 中津 完/訪問看護ステーション聲 福山 敦子 地域生活支援センターふれあい 原田 葉子/福山平成大学 後藤 満津子				
目的	精神疾患を有する者に対する訪問看護に必要な知識、技術を習得する。				
内容	精神保健医療福祉の動向/精神疾患の病態と治療/病状悪化の早期発見と危機介入/精神科訪問看護の基礎/精神科訪問看護の実際(精神疾患を有する者に関するアセスメント、医療継続の支援と看護の役割、利用者との信頼関係構築、日常生活の援助、社会資源と多職種連携)/これからの精神科訪問看護				
研修方法	講義				

研修会名	No.53 退院調整看護師養成研修 ※9/9、10/7はオンライン				
開催日時	令和3年 9月 9日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和3年10月 7日 10:00~16:00				
	令和3年10月14日 10:00~16:00				
	実習2日				
	令和3年11月27日 13:00~16:00				
講師	沼隈病院 上谷 紀子/広島市鞆町地域包括支援センター 宮田 真弓 にじのはな在宅看護センター 森山 薫/広島市立広島市民病院 石本 やえみ/助言者5人				
目的	退院調整、退院支援の知識・方法について学び、現場で実践できる能力を養う。				
内容	病棟ナースができる退院支援看護/地域包括ケアシステム/地域包括支援センター事業/訪問看護事業/退院支援システムの構築と課題/地域医療連携室実習/訪問看護ステーション実習/演習「退院支援を実践するために」				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.54 感染管理【実践編】 ※9/28、9/29はオンライン				
開催日時	令和3年 9月28日 9:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和3年 9月29日 9:00~16:00				
	令和3年10月 8日 9:00~16:00				
	令和3年10月18日 9:00~16:00				
講師	山口県立大学 家入 裕子/JR広島病院 新田 由美子/広島大学病院 榎山 誠也 広島市立安佐市民病院 植竹 宣江/広島国際大学 佐和 章弘 広島県立障害者リハビリテーションセンター 田中 淳一 広島市医師会運営・安芸市民病院 島中 延枝/県立広島病院 亀井 久美/ファシリテーター6人				
目的	感染防止対策・感染管理の知識・技術を学び、施設内で感染防止を推進するためのリーダーとして必要な看護師の役割を理解できる。				
内容	感染管理活動の実践における必要な知識・技術及び感染管理教育活動/職業感染対策/微生物検査の見方II/抗菌薬の使用法II/サーベイランスの実際と情報の活用/看護ケアと感染防止II/アウトブレイクの判断と対応/グループワーク				
参加条件	平成30年度以降の感染管理【基礎編】を受講している者				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.55 ポジショニング・シーティング ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止				
開催日時	令和3年10月5日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
講師	山口県立大学 田中 マキ子				
目的	ポジショニング・シーティングの基礎知識と技術を学ぶ。				
内容	ポジショニング・シーティングの目的/姿勢を支える骨・関節・筋肉の構造と働き/姿勢の違いが嚥下や呼吸機能に与える影響/ベッド上のポジショニング/安全・安楽なシーティング				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.56 看護におけるリフレクション				
開催日時	令和3年10月30日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		II・III	60	56	2,500
講師	日本赤十字広島看護大学 田村 由美				
目的	看護におけるリフレクションの意義・活用を学ぶ。				
内容	リフレクションとは/看護におけるリフレクションの意味/リフレクション活用の実際				
参加条件	中堅看護職員				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.57 看護記録の基礎とポイント					※広島：ハイブリッド
開催日時	広島 令和3年11月6日 10:00~16:00 福山 令和3年12月11日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
		II・III	広島 170 福山 24	広島 70 福山 13	2,500	
講師	(公社) 日本看護協会神戸研修センター 市村 尚子					
目的	医療や看護の継続性や情報開示に求められる記録について学ぶ。					
内容	看護記録の基礎知識/看護記録に書くべき情報、書くべきでない情報/基礎情報/看護問題と計画/経過と対応の記録/看護サマリー					
参加条件	看護記録の指導担当者					
研修方法	講義					

研修会名	No.58 准看護師セミナー～フィジカルアセスメント～				
開催日 (時間数)	令和3年11月10日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I・II	20	8	2,500
講師	尾道市立市民病院 檀上 恵美子/県立広島病院 西村 将吾				
目的	看護におけるフィジカルアセスメントの意義を理解し、看護実践に活かすための基礎技術を学ぶ。				
内容	フィジカルアセスメントとは/看護におけるフィジカルアセスメントの意義/呼吸のフィジカルアセスメント/循環のフィジカルアセスメント				
参加条件	准看護師/持参物：聴診器				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.59 認知症者へのアプローチ				
開催日 (時間数)	令和3年11月20日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		II・III	70	71	2,500
講師	聖マリア病院 杉本 智波				
目的	認知症者が感じている世界を理解し、認知症者へのケア方法としてユマニチュードの取り組みを学ぶ。				
内容	ケアする人とは/認知症者の世界を知る/認知症者に対するケアと思考プロセス/ユマニチュードとは/ユマニチュードの組織的取り組み/聖マリア病院における取組の紹介				
研修方法	講義				

研修会名	No.60 看護研究入門 I・II				
開催日 (時間数)	福山 令和3年12月13日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和3年12月14日 10:00~16:00				
	広島 令和3年12月17日 10:00~16:00 令和3年12月18日 10:00~16:00				
	II	福山 24 広島 70	福山 26 広島 69	5,000	
講師	県立広島大学 松森 直美				
目的	看護研究の基礎的知識、文献の読み方を学ぶ。				
内容	【I】看護研究の意義/研究計画書とは/研究目的、研究デザイン/倫理的配慮 【II】文献の探し方/文献の読み方・活用の仕方/文献検討演習				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.61 災害支援ナースフォローアップ研修				※オンライン
開催日 (時間数)	令和3年12月23日 10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ以上	70	78	無料
講師	災害支援ナース指導者 マツダ病院 百田 美織 ファシリテーター JA広島総合病院 野田 明美/広島市立広島市民病院 板原 容子/広島大学病院 木村 亜紀子 広島市立安佐市民病院 長見 由美/尾道市立市民病院 麻生 恵美				
目的	災害支援ナースとしての活動内容について情報共有し、災害支援ナースとしての活動実践能力を高める。				
内容	講義・演習：災害支援ナースの活動の実際（机上シミュレーション）				
参加条件	広島県看護協会災害支援ナース登録者				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.62 臓器移植における基礎知識				※オンライン
開催日 (時間数)	令和4年1月22日 10:00~16:20	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ	24	12	2,500
講師	国立循環器病研究センター 福嶋 教偉/京都大学医学部附属病院 井山 なおみ 広島大学大学院 近間 泰一郎				
目的	臓器移植医療の概要と、臓器移植看護に必要な基礎知識について学ぶ。				
内容	臓器移植医療とは/臓器移植の実際と課題(移植医の立場から)/脳死臓器提供におけるドナー評価・管理/移植医療における看護師の役割/組織移植(角膜)				
研修方法	講義 昼休憩：アイバンク普及ビデオ上映「ひかり」(35分)				

研修会名	No.63 セルフコーチング				※オンライン
開催日 (時間数)	令和4年2月2日 13:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ	70	42	1,250
講師	オフィスセレンディピティアー 鱸 伸子				
目的	セルフコーチングの手法を演習を通して学ぶ。				
内容	コーチングとは/セルフコーチングの7つのステップ(ゴールを決める・障害と強みを知る・戦略を練る・ゴールを再確認する・行動を促す・自分の気持ちを確認する)/演習				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.64 【2021年度日本看護協会主催】医療安全管理者養成研修 ※集合研修のみ本会で開催				
------	---	--	--	--	--

3) 本会の重点事項等関連研修

研修会名	No.65 地域包括ケアと看護職の役割				※福山：オンライン		
開催日 (時間数)	広島	令和3年7月16日	10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	福山	令和3年8月11日	10:00~16:00				
講師	川崎医科大学総合医療センター 山田 佐登美						
目的	地域包括ケアシステムの中で、人々の生活を支援する看護職がなすべき具体的な役割を学ぶ。						
内容	地域包括ケアシステムの概要／看護と地域包括ケアシステム／地域医療連携とは／地域医療連携センターの役割と活動／これからの在宅医療連携の推進／看護職が果たすべき役割と課題／演習：これからの活動						
研修方法	講義・演習						

研修会名	No.66 病棟ナースができる退院支援【基礎編】				※広島(9/9)：オンライン、福山：オンライン					
開催日 (時間数)	広島	令和3年 9月 9日	10:00~16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)			
	福山	令和3年10月 1日	10:00~16:00					Ⅱ	広島 50	広島 46
	広島	令和3年11月 1日	10:00~16:00						福山 24	福山 28
									広島 70	広島 65
講師	沼隈病院 上谷 紀子									
目的	退院支援の基礎的知識と退院支援における看護師の役割を学ぶ。									
内容	退院支援が求められる背景／退院支援を行う看護職の必要性と役割／院内における退院支援プロセス／退院支援の実際									
研修方法	講義 ※9/9は退院調整看護師養成研修の一般公開									

研修会名	No.67 小児の退院支援と在宅療養支援						
開催日 (時間数)	令和3年12月7日 10:00~16:00			研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
講師	広島市立広島市民病院 齊藤 志織／広島市重症心身障害児者相談センター 末光 治美 (公社) 広島県看護協会訪問看護ステーション「ひびき」今中 雅江						
目的	医療ケアを必要とする子どもと家族が安心して在宅療養に移行するために必要な支援を学ぶ。						
内容	小児領域における地域連携の現状と課題／在宅療養に必要な社会資源の活用／病院における退院支援・在宅療養支援の実際／訪問看護との連携／情報交換						
研修方法	講義・演習						

3 スペシャリスト研修

研修会名	No.68 認定看護師研修会				
目的	県内における認定看護師の活用を推進するための課題を明らかにし、方策を考える。				
開催日時	令和3年11月14日 10:00～15:00	研修段階	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		Ⅲ・Ⅳ	70	認定看護師 61 看護管理者 10	2,500
テーマ	認定看護師の役割拡大～特定行為研修修了者の組織での活動に向けて～				
場所	広島県看護協会会館				
対象	認定看護師／看護管理者				
内容	講演 「認定看護師の役割拡大～認定看護師・特定行為研修修了者の活用～」 講師 徳山中央病院 看護部長 小阪 マリ子				
	シンポジウム 「認定看護師の役割拡大に向けて～特定行為研修修了者の組織での活用・活動～」 座長 徳山中央病院 看護部長 小阪 マリ子 シンポジスト 看護管理者：広島市立広島市民病院 石本 やえみ 実践者： 日本鋼管福山病院 岡崎 真由美 安芸市民病院 須山 真見				
	情報交換				
参加証交付	全時間参加者に参加証を交付				

分類2 ラダーと連動した継続教育

日本看護協会教育計画インターネット配信研修【オンデマンド】

分類2 「看護師のクリニカルラダー」「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」(CLOCMiP)に該当する研修

分類3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

1 看護管理者研修

1) 看護管理能力の向上を意図した研修

研修会名	No.69 人と組織のレジリエンス				
開催日時	令和3年7月4日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		MI～IV	70	47	2,500
講師	(有)ノトコード 平林 慶史				
目的	変化の時代を生き抜くため、個人や組織の困難や困りごとへの向き合い方、支援について学ぶ。				
内容	レジリエンスとは/個人のレジリエンス/組織のレジリエンス				
参加条件	看護管理者(主任・副師長以上)				
研修方法	講義・演習 ※講師はリモートで講義				

研修会名	No.70 JNAラダーの院内教育への活用と評価のポイント [JNAオンデマンド研修143]				
開催日時	令和3年7月10日 13:00～16:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		MII～III	70	25	1,250
講師	多根第二病院 富山 洋子 実践報告:中電病院 酒井 美奈子				
目的	JNAラダーを理解し、院内教育に活用するとともに、評価のポイントを学び、評価の体制構築のヒントを得る。				
内容	オンデマンド研修「JNAラダーによる評価のポイントと実際」/実践報告/グループディスカッション(情報交換)/まとめ				
参加条件	研修責任者、教育担当者				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.71 看護マネジメントの基礎 ※福山:オンライン				
開催日時	福山 令和3年 9月 7日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和3年 9月13日 10:00～16:00				
	令和3年 9月27日 10:00～16:00				
	広島 令和3年12月13日 10:00～16:00				
	令和3年12月14日 10:00～16:00				
	令和3年12月15日 10:00～16:00				
講師	県立広島病院 品川 恵己/広島大学大学院 坂田 桐子/(有)AEメディカル 田之頭 智子				
目的	1. 看護マネジメントにおける原理原則を学び主任・師長としての役割を理解する。 2. チームを機能させるためのリーダーシップとメンバーシップについて学ぶ。 3. 人材育成に活かすコーチングスキルを学ぶ。				
内容	1. 看護マネジメントとは/主任・師長の役割/看護マネジメント過程/看護マネジメントの実際 2. 組織の理解/リーダーシップとは/メンバーシップとは/チーム機能とリーダー・メンバーの役割/リーダーシップを伸ばすには 3. コーチングとは/コーチングスキル/コーチングの実際(演習)				
参加条件	新任の中間看護管理者または看護管理者研修を未受講の者				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.72 ポジティブに働き続ける中堅ナースのためのキャリアデザイン ※オンライン				
開催日時	広島 令和3年10月3日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	福山 令和3年10月4日 10:00～16:00				
講師	東京医療保健大学 中島 美津子				
目的	中堅看護師に求められる役割を認識し、今後のキャリアデザインを考えることができる。				
内容	中堅看護師に求められる役割/事故の看護の振り返り/私のキャリアデザイン				
参加条件	今後看護管理を期待される中堅ナース				
研修方法	講義				

研修会名	No.73 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 改訂版2020 ～ヘルスケア提供システムにおける連携強化を実現するために～ ※DVD使用による研修				
開催日時	福山 令和3年10月16日 9:30～15:30 広島 令和3年12月25日 9:30～15:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
講師	(公社)日本看護協会 福井 トシ子 / (公社)日本看護協会 勝又 浜子				
目的	効率的な業務運営と良質な看護サービスの提供を目的とした看護補助者の業務範囲や教育および就労環境について理解し、自施設における看護補助者体制整備の一助となる。				
内容	看護補助者の活用に関する制度の理解 / 看護職員との連携と業務整理 / 看護補助者の雇用形態と処遇等 / 看護補助者の育成・研修・能力評価 / 看護補助者体制整備に関する課題に対する対策案の作成				
参加条件	中間看護管理職以上				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.74 マネジメントラダー構築の実際と活用				
開催日時	令和3年12月11日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
講師	山口大学医学部附属病院 原田 美佐				
目的	看護マネジメントの構築の実際と活用を学び、自施設への活用のヒントを得る。				
内容	マネジメントラダーとは / 組織とは / 期待される管理者像とは / マネジメントラダー構築の実際 / マネジメントラダーの活用 / 今後の課題と展望				
参加条件	中間看護管理職以上				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.75 看護マネジメントリフレクション ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため日程変更				
開催日時	令和4年3月13日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
講師	関西看護医療大学 箕浦 洋子				
目的	看護マネジメントリフレクションの理論と実施方法、活用を学ぶ。				
内容	看護マネジメントリフレクションとは / 活用と実際(自分をj知る・組織を知る・スタッフを知る・ビジョンを語る) / 演習				
参加条件	中間看護管理職以上				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.76 倫理的実践を支える看護管理者の役割 ※オンライン				
開催日時	令和4年2月21日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
講師	千葉大学大学院 手島 恵				
目的	倫理観のある組織文化を醸成するため、看護管理者としての取組みのヒントを得る。				
内容	看護倫理 / 看護職の経験する倫理的課題 / 倫理的看護実践と看護管理 / 看護管理者の役割				
参加条件	中間看護管理職以上				
研修方法	講義				

分類4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

1 看護教育者研修

1) 施設内教育担当者に関する研修

研修会名	No.77 指導者のための救急蘇生				
開催日時	令和3年6月24日 10:00~14:45	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和3年6月25日 10:00~14:45				
	令和3年7月27日または28日 9:00~12:00または13:30~16:30	Ⅲ	30	20	12,500
講師	広島市立広島市民病院 板原 容子/尾道市立市民病院 江木 美峰/県立広島病院 小川 恵美子 興生総合病院 奥 美映子/広島市立広島市民病院 笠井 有希/呉共済病院 川上 礼子 中国労災病院 具志 陽宏/広島ハートセンター広島心臓血管病院 越道 香織 JA尾道総合病院 砂取 美樹/呉医療センター技術研修センター 瀬川 久江 福山市民病院 中村 道明/総合病院三原赤十字病院 平木 亮子/福山市民病院 渡辺 賢一				
目的	職場内で救急蘇生法を指導するための理論と実践を学ぶ。				
内容	救急蘇生2015年版ガイドライン/心肺蘇生の方法・実技/院内研修指導案の作成/指導の実際				
参加条件	院内の新人教育における担当者				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.78 *広島県専任教員継続研修（受託研修）				
目的	看護教員等が自らのキャリアアップを継続的に行い、看護基礎教育の充実・質向上を図るためには、教育的な支援を行うことが重要である。このため「広島県看護師等養成所専任教員の経験段階に応じた成長の指針」に基づき、成長段階に応じた研修を開催し、看護教員の能力の維持・向上を図る。				
主催	広島県				
実施機関	(公社) 広島県看護協会				
研修場所	広島県看護協会会館				
受講資格	<ol style="list-style-type: none"> 新任教員研修 <ol style="list-style-type: none"> 県内の看護師等学校養成所に就業中の専任教員で、専任教員養成講習会修了後1~2年の教員 専任教員養成講習会未受講の教員で、教育経験年数が1~2年の教員 中堅教員研修 <ol style="list-style-type: none"> 県内の看護師等学校養成所に就業中の専任教員で、専任教員養成講習会修了後5~10年の教員 トピックス研修 <ol style="list-style-type: none"> 看護師等学校養成所の専任教員、実習施設の実習に関わる指導者 				
開催期間	<ol style="list-style-type: none"> 新任教員研修 <ol style="list-style-type: none"> 令和3年11月20日 令和3年12月18日 中堅教員研修 <ol style="list-style-type: none"> 令和3年 7月 3日 令和3年 8月28日 ※オンライン トピックス研修 <ol style="list-style-type: none"> 令和3年 6月 5日 ※オンライン 令和3年 9月11日 ※オンライン 				
受講料	1,500円(税込)				

1. <新任教員研修>

対象	テーマ	講師	開催日時	定員(人)	ねらい	研修内容
県内の看護教員養成講習会修了後1～2年の教員で	実習指導におけるリフレクション	(前)藤沢市教育文化センター	目黒 悟 11/20 10:00～ 16:00	20	<ul style="list-style-type: none"> 自己の実習指導を省察し、課題を明確にすることにより、今後の教育活動に活用する。 リフレクションの基本的な考え方と方法を学ぶ。 	講義: ・リフレクションの現場での実践状況 ・看護教育において大切にしたいこと ・教えることを通して自分も育つ意味と方法 ・授業リフレクションの種類と方法 演習: 「実習指導のリフレクション」 ・カード構造化法によるリフレクションの実施 ・ツリー図の発表 ・学びの振り返り
	新任教員としての方向性と仲間づくり～ラベルワークを用いて～	(一社)参画文化研究会	大屋 八重子	12/18 10:00～ 16:00	20	<ul style="list-style-type: none"> 今現在の自分の課題と今後の方向性を明らかにする。 新任教員同士の交流を深め、支えあう関係づくりをする。

2. <中堅教員研修>

対象	テーマ	講師	開催日時	定員(人)	ねらい	研修内容
県内の看護教員養成講習会修了後5～10年目までの教員で、	組織の問題解決とレジリエンス	(有)ノトコード	平林 慶史 7/3 10:00～ 16:00	70	<ul style="list-style-type: none"> 困難な状況でもへこたれずに生き抜く力(レジリエンス)について理解する。 組織の問題解決力とレジリエンスの向上を図るための考え方がわかる。 	講義: ・人と組織のレジリエンス ・論理的思考のためのスキル ・問題解決のプロセス ・PDPの活用 演習: PDPワーク(職場の問題の発見と解決)
	考える学生を育む～看護実践能力の評価～	茨城大学	新井 英靖	8/28 10:00～ 16:00	70	<ul style="list-style-type: none"> 考える看護学生を育てるための評価方法について学ぶ。 看護教育における評価方法の基本について理解する。 評価としての試験問題作成についてわかる。

3. <トピックス研修>

対象	テーマ	講師	開催日時	定員(人)	ねらい	研修内容	
実習施設等学校養成所の専任教員、実習指導者	看護を目指すあなたへ、伝えたい看護の本質とその魅力	甲南女子大学	秋 元 典 子	6/5 10:00～ 16:00	70	・学生に看護の魅力を伝えることのできる臨地実習指導について学ぶ。	講義： ・実習指導において学生が直面しやすい学習上の困難さと指導の在り方 演習： ・実習記録のコメントの返し方
	学生も指導者も元気になる学生指導 part II ～こうあるべき、ねばならない実習からの脱却～	佐久大学	吉 田 文 子	9/11 10:00～ 16:00	70	・学生の臨床判断力を育てるための看護教育・指導について学ぶ。 ・元気をもらった指導から「看護を教える」、「看護を学ぶ」意義について考える。	講義： ・教育観のパラダイムシフト ・教育者のパラダイムシフト ・学習のメカニズム ・評価者の無意識なバイアス 演習： ・学習者観について考える ・事例学生の感情を感じとる ・教育現場での無意識なバイアスについて考える

参加状況

(1) 新任教員研修

テーマ	参加者数(人)	参加者の内訳(人)															参加施設数	
		臨床経験年数					教育経験年数					専任教員養成講習会修了後						
		0～5未満	5年～10年	11年～15年	16年以上	無回答	5年未満	5年～10年	11年～15年	16年以上	無回答	5年未満	6年～10年	11年～15年	16年以上	未受講		無回答
実習指導におけるリフレクション	12	0	3	1	8	0	11	0	0	0	1	4	0	0	0	6	2	7
新任教員としての方向性と仲間づくり	12	1	3	1	7	0	11	0	0	0	1	6	0	0	0	6	0	8

(2) 中堅教員研修

テーマ	参加者数(人)	参加者の内訳(人)															参加施設数	
		臨床経験年数					教育経験年数					専任教員養成講習会修了後						
		0～5未満	5年～10年	11年～15年	16年以上	無回答	5年未満	5年～10年	11年～15年	16年以上	無回答	5年未満	6年～10年	11年～15年	16年以上	未受講		無回答
組織の問題解決とレジリエンス	17	5	6	5	1	0	2	9	3	3	0	3	4	2	4	0	4	7
考える学生を育む	11	1	5	3	2	0	1	7	3	0	0	0	5	1	1	0	4	4

(3) トピックス研修

テーマ	参加者数(人)	参加者の内訳(人)						参加施設数	参加施設の内訳		
		専任教員	実習指導者	教育担当者	実習指導者教育担当者	その他*1	無回答		学校養成所	実習施設	その他*2
看護を目指すあなたへ、伝えたい看護の本質とその魅力	52	37	12	2	0	1	0	14	7	7	0
学生も指導者も元気になる学生指導 part II	48	26	19	1	0	2	0	13	6	6	1

その他*1 県立広島大学看護教員養成受講者・看護管理者

その他*2 広島県立大学専任教員養成

研修会名	No.79 *広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)(受託研修)														
目的	病院以外の実習施設で次に掲げる分野(以下「特定分野」という。)について実習指導の任にある者(以下「実習指導者」という。)又は、将来これらの施設で実習指導者となる予定の者が、実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識、技術を修得する。 <特定分野> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師養成所における公衆衛生看護学 ・助産師養成所における助産学 ・看護師養成所における老年看護学、小児看護学、母性看護学及び在宅看護論 ・准看護師養成所における老年看護、及び母子看護 														
主催者	広島県														
実施機関	(公社) 広島県看護協会														
定員	40→20人														
受講資格	次の各号に該当する者とする。 1. 次のいずれかに該当する実習指導者の任にある者であって、現に実習指導者の任にある者又は将来実習指導者となる予定の者。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">受講対象者</th> <th style="width: 50%;">実習施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア. 保健師養成所における公衆衛生看護学実習を行う病院以外の実習施設の保健師</td> <td>①市町村 ②保健所 ③地域包括支援センター ④事業所 等</td> </tr> <tr> <td>イ. 助産師養成所における助産学実習を行う病院以外の実習施設の助産師</td> <td>①診療所 ②助産所 ③保健所 ④市町村保健センター ⑤母子保健センター ⑥助産師養成所の実習施設である小規模な病院の助産師</td> </tr> <tr> <td>ウ. 看護師等養成所における老年看護学実習、小児看護学実習、母性看護学実習又は在宅看護論実習を行う病院以外の実習施設の保健師、助産師又は看護師</td> <td>①診療所 ②訪問看護ステーション ③介護老人保健施設 ④保健所 ⑤地域包括支援センター 等</td> </tr> <tr> <td>エ. 准看護師養成所における老年看護実習又は母子看護実習を行う病院以外の実習施設の保健師、助産師又は看護師</td> <td>①診療所 ②介護老人保健施設 等</td> </tr> </tbody> </table>					受講対象者	実習施設	ア. 保健師養成所における公衆衛生看護学実習を行う病院以外の実習施設の保健師	①市町村 ②保健所 ③地域包括支援センター ④事業所 等	イ. 助産師養成所における助産学実習を行う病院以外の実習施設の助産師	①診療所 ②助産所 ③保健所 ④市町村保健センター ⑤母子保健センター ⑥助産師養成所の実習施設である小規模な病院の助産師	ウ. 看護師等養成所における老年看護学実習、小児看護学実習、母性看護学実習又は在宅看護論実習を行う病院以外の実習施設の保健師、助産師又は看護師	①診療所 ②訪問看護ステーション ③介護老人保健施設 ④保健所 ⑤地域包括支援センター 等	エ. 准看護師養成所における老年看護実習又は母子看護実習を行う病院以外の実習施設の保健師、助産師又は看護師	①診療所 ②介護老人保健施設 等
受講対象者	実習施設														
ア. 保健師養成所における公衆衛生看護学実習を行う病院以外の実習施設の保健師	①市町村 ②保健所 ③地域包括支援センター ④事業所 等														
イ. 助産師養成所における助産学実習を行う病院以外の実習施設の助産師	①診療所 ②助産所 ③保健所 ④市町村保健センター ⑤母子保健センター ⑥助産師養成所の実習施設である小規模な病院の助産師														
ウ. 看護師等養成所における老年看護学実習、小児看護学実習、母性看護学実習又は在宅看護論実習を行う病院以外の実習施設の保健師、助産師又は看護師	①診療所 ②訪問看護ステーション ③介護老人保健施設 ④保健所 ⑤地域包括支援センター 等														
エ. 准看護師養成所における老年看護実習又は母子看護実習を行う病院以外の実習施設の保健師、助産師又は看護師	①診療所 ②介護老人保健施設 等														
	2. 全日程の出席が可能な者														
開催期間	令和3年8月16日～8月25日														
修了証交付	原則として、全科目、全時間の履修をもって修了と認め、修了者には県知事名による修了証を交付する。														
受講料	県内受講者 10,000円(税込) 県外受講者 20,000円(税込)														
授業科目および時間数等															
区分(時間数)	授業科目(時間数)		目標・内容	講師名											
教育の基盤(6時間)	教育原理	(3時間)	教育の意義や基礎的な概念について学ぶ。 1. 教育の意義と目的 2. 教育活動の特性	広島大学大学院	岩 永 誠										
	教育心理		人間の発達と学習過程における青年期の心理的特徴について人間の成長・発達段階に合わせて理解する。 1. 青年心理学 2. 学習過程における心理	広島大学大学院	岩 永 誠										
	教育方法	(3時間)	教育方法の基本的な方法や技術、評価方法について理解する。 1. 教育方法(授業の形態、方法など) 2. 教育方法と教材の活用 3. 評価の目的、評価方法	広島大学大学院	丸 山 恭 司										

区分 (時間数)	授業科目 (時間数)	目標・内容	講師名	
実習指導の基盤 (36時間)	実習指導の実際Ⅰ 【講義】	(3時間) 1. 看護基礎教育の概要と実習に求められている課題を理解する。 1) 看護教育課程 2) 教育計画とその内容 3) 実習に求められている課題	呉医療センター附属呉看護学校 山下 久美子	
		(3時間) 2. 実習指導の基礎と実習指導者のあり方を理解する 1) 実習の意義と位置づけ 2) 実習の目的・目標 3) 実習指導者の役割	広島県立三次看護専門学校 佐藤 真紀	
	実習指導の実際Ⅱ 【演習】	(6時間) 講義 実習指導の展開について理解を深め、かつ、臨地実習の中で体験する指導場面別の役割や方法について演習を通して学ぶ。 1. 指導計画の立案と指導方法 2. 評価時期と方法	(前) 広島県立三次看護専門学校 高東 ひとみ	
		(24時間) 演習 3. 実習指導案の作成 4. 実習指導計画の展開と評価	県立広島大学 日本赤十字広島看護大学 広島市立看護専門学校 広島県立三次看護専門学校 呉医療センター附属呉看護学校 広島県厚生連尾道看護専門学校	沖西 紀代子 奥村 ゆかり 上田 実苗 徳山 恵美 村川 陽子 米田 瑞穂
	合計 (42時間)			

参加状況

受講者・修了者 (単位:人)

受講者	修了者
20	20

研修会名	No.80 *広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会（受託研修）				
目的	看護教育の充実向上のため、看護師等養成所の実習施設において実習指導の任にある者、もしくは将来実習指導者となる予定の者が、看護基礎教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるよう、必要な知識・技術を修得する。				
主催者	広島県				
実施機関	(公社) 広島県看護協会				
定員	40→20人				
受講資格	次の各号に該当する者とする。 1. 保健師・助産師・看護師として、3年以上の臨床経験を有する者 2. 看護師等学校養成所の実習施設において実習指導者の任にある者、または将来その予定の者 3. 全日程の出席が可能な者				
開催期間	令和3年9月13日～11月11日				
修了証交付	修了認定基準に基づき、科目毎に単位認定を行うとともに、全ての科目の単位認定を受けた者について、県知事名で修了証を交付する。				
受講料	50,000円（税込）				
授業科目および単位数・時間数等					
区分	内容	科目 (単位数・時間数)	目標・内容	講師名	
基礎分野	教育の基盤	教育原理 (1単位・15時間)	教育の本質の基本知識、概念及び必要な理論を学ぶ。 1. 教育の本質、目的 2. 教育活動の特性	広島大学大学院 丸山恭司	
		教育方法 (1単位・15時間)	教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ。 1. 授業形態、教育方法及び教材の活用 2. 教授－学習過程の理解 等	広島大学大学院 丸山恭司	
		教育心理 (1単位・15時間)	人間の発達と学習課程における心理的な特徴についての 基本知識及び理論を学ぶ。 1. 成長発達に伴う学習者心理の理解 2. 学習過程における心理 等	県立広島大学 坪田雄二	
		教育評価 (1単位・15時間)	教育評価の基本知識及び必要な理論を学ぶ。 1. 教育評価の目的と方法 2. 講義・演習・実習評価の方法 等	広島大学大学院 丸山恭司	
専門分野	看護論	看護論 (1単位・15時間)	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護について の視野を広げ、自己の看護観を明確にする。 1. 看護の役割と機能 2. 看護場面と看護観の再構成 3. 健康の概念と健康支援 4. 倫理的課題とその対応方法 等	広島文化学園大学 石川孝則	
		看護教育課程 (1単位・15時間)	看護師等養成所の各教育課程の概要を学び実習指導に つなげる。 1. 教育課程の基礎知識 等	広島都市学園大学 三島真由美	
	実習指導の基盤	実習指導方法論 (2単位・30時間)	実習指導案について理解し、 教授方法を学ぶ。 1. 実習指導の方法 2. 実習評価の意義と方法	実習の意義 実習指導者の役割	県立広島大学 岡田淳子
				実習指導計画	広島県立三次看護専門 学校 那須敏子
				実習評価	広島県看護教員養成講 習会 波多野文子
		実習指導方法演習 (2単位・60時間)	実習指導の展開の実際を学ぶ。 1. 実習指導案の作成および評価 2. 実習の評価 等	基礎看護学実習	広島市立看護専門学校 沖原美和
				成人看護学実習	呉医療センター附属呉 看護学校 川上佐代
				老年看護学実習	日本赤十字広島看護大学 百田武司
				精神看護学実習	広島文化学園大学 佐藤敦子
				小児看護学実習	広島文化学園大学 出田聡子
母性看護学実習	広島文化学園大学 山内京子				
在宅看護論実習	広島県立三次看護専門 学校 小河朋子				

区分	内容	科目 (単位数・時間数)	目標・内容	講師名	
専門分野	実習指導の基盤		演習	日本赤十字広島看護大学	川 西 美 佐
				広島県立三次看護専門学校	石 井 恵 子
				広島県厚生連尾道看護専門学校	山 北 理 恵
				広島文化学園大学	佐 藤 敦 子
				尾道市医師会看護専門学校	林 清 美
				福山市医師会看護専門学校	山 村 博 子
特別講義	レポートの書き方 (8時間)	レポート作成に必要な基本的知識を学ぶ。	日本赤十字広島看護大学	村 田 由 香	
	地域医療と福祉の 連携 (4時間)	地域・医療・福祉の連携と課題について学ぶ。	広島県健康福祉局	田 所 一 三	
				半 田 文	
	看護の動向 (3時間)	看護をとりまく社会の現状と課題を学ぶ。	広島県看護協会	山 本 恭 子	
合計 (10単位・195時間)					

参加状況

受講者・修了者 (単位:人)

受講者	修了者
20	20

研修会名	No.81 *看護職員認知症対応力向上研修（受託研修）					
目的	認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、認知症の人が医療機関等に入院し、退院するまでのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、所属する医療機関等の看護職員に対し伝達をすることで、医療機関内等での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制を構築する。					
実施主体	広島県					
実施機関	(公社) 広島県看護協会					
受講資格	広島県内で勤務する指導的役割を担う看護師（看護師長等）のうち、次の受講条件に該当する者 1. 3日間の全日程を受講できる者 2. 研修受講後、各医療機関等において所属職員を対象とした伝達講習等が実施できる者 ※伝達講習等の実施状況について、研修終了からおよそ半年後にアンケートを行う予定					
定員	各 50 人					
開催期間	広島会場：令和3年8月8日、9日、10月31日（3日間）※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため一部日程変更 福山会場：令和4年1月17日、1月28日、29日（3日間）※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止					
研修会場	広島会場：広島県看護協会会館 福山会場：福山市生涯学習プラザ（まなびの館ローズコム4F）					
受講料	無料					
研修修了証交付	全課程を修了した者には県知事名による修了証を交付する。					
【広島会場・福山会場】研修テーマ・研修内容・講師等						
研修日	テーマ	時間数 (分)	研修 方法	講師		
1 日目 9：30～ 16：40	基礎知識編	180	講義	【広島】 ふたば病院	高 見 浩	
	対応力向上編①（認知症）	90		【福山】 三原病院	小山田 孝 裕	
	対応力向上編②（認知症）	90		【広島】 安田女子大学	小 野 一 惠	
2 日目 9：30～ 17：00	対応力向上編③（せん妄）	60	講義	【福山】 広島市立広島市民病院	大 西 奈 緒	
	対応力向上編④（地域連携）	90		【広島・福山】 JA 広島総合病院	大 峰 珠 己	
	対応力向上編⑤ （事例検討、ロールプレイ、グループ ワーク）	150		【広島・福山】 広島共立病院	久保田 浩 子	
				【広島・福山】 東広島医療センター ファシリテーター	塔 岡 愛 弓	
				広島共立病院 JA 広島総合病院 広島市立広島市民病院 太田川病院	久保田 浩 子 大 峰 珠 己 大 西 奈 緒 山 本 圭 子	
マネジメント編①（マネジメント）	80	【広島・福山】 広島市立広島市民病院	大 西 奈 緒			
3 日目 9：30～ 16：50	マネジメント編②（自施設現状分析）	30	講義 演習	【広島・福山】	大 西 奈 緒	
	マネジメント編③（GW SWOT 分析）	110		広島市立広島市民病院 ファシリテーター		
	マネジメント編④（人材育成）	40		広島市立安佐市民病院		西 川 博 子
	マネジメント編⑤（GW 指導案作成）	80		広島市立リハビリテーション病院		伊 東 有 美 子
	マネジメント編⑥（GW 研修企画）	80		広島共立病院 太田川病院		久保田 浩 子 山 本 圭 子
合計		1,080				

参加状況

申込者・受講決定者・受講者・修了者数等 (単位：人)

会場	定員	申込	受講決定	受講	修了
広島	50	105	54	50	49
福山	50	56	54	—	—
計	100	161	108	50	49

研修会名	シミュレーション研修のための指導者育成研修					
目的	ハイブリッドシミュレータを使用したシミュレーション研修の企画・実施・評価を行うための基本的知識を学ぶ。					
実施主体	広島県					
実施機関	(公社) 広島県看護協会					
受講資格	認定看護師、専門看護師					
定員	20人					
開催期間	令和4年3月5日、3月6日					
研修会場	広島県看護協会会館					
受講料	2日間5,000円(税込)					
研修修了証交付	全過程を受講した者に、広島県看護協会長名による研修修了証を交付する。					
研修テーマ・研修内容・講師等						
研修日	テーマ 研修内容	ねらい	時間数	方法	講師	
1日目 9:30～ 16:00	SCENARIO シミュレータの構造と操作方法の理解 ・SCENARIO の組立・解体・作動点検を行う	SCENARIO の構造を理解し、操作できる	1	講義 演習	呉医療センター	瀬川久江
	SCENSRIO シミュレータ内臓シナリオの理解 ・シナリオの構成と活用方法を学ぶ	シナリオの内容を理解する	1	講義		
	ibstip インストラクター・コンピテンシーとファシリテーション・スキルについて ・チェックリストを用いて自身のインストラクションを振り返る	チェックリストを用いて自身のインストラクションを振り返る		講義 演習		
	インストラクショナル・デザイン (ID) の基礎知識 1) インストラクショナル・デザインとは 2) 歴史的背景 3) 基盤理論 4) 研修設計に必要な知識 5) ADDIE モデルによる研修設計について 6) ARCS モデルによる動機付け	ID の基礎知識を学び、インストラクションに活用できる	1	講義		
	SCENARIO シミュレータの内臓シナリオを用いたインストラクションのトレーニング 1) 指導者役 2) 受講者役 3) シミュレータ操作役を順次体験しリフレクションを行う	内臓シナリオを使ったインストラクションができる	2.5	演習		
2日目 9:30～ 16:00	シミュレーション教育の基礎知識 1) シミュレーション教育とは 2) 構造化ディブリーフィングについて 3) ディブリーフィング・スキル 4) ディブリーフィングの実際	体験型学習について理解する ディブリーフィングの基礎知識を理解する	1	講義	呉医療センター	瀬川久江
	SCENARIO シミュレータの内臓シナリオを用いたインストラクション 1) 10 症例の内臓シナリオを用いてインストラクションを行う 2) 他グループのインストラクションへのフィードバックを行う	内臓シナリオを使ったインストラクションができる	4.5	演習		

参加状況

申込者・受講者・修了者数等

(単位：人)

定員	申込	受講	修了
20	12	10	10

2) 新人教育担当者に関する研修

研修会名	No.82 *研修責任者研修(受託研修)						
目的	研修責任者が、新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]に示されている新人看護職員研修の企画・運営・実施・評価等の実施に必要な能力を修得し、所属施設における適切な研修実施体制を確保することができる。						
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新人看護職員に対する研修計画、具体的な研修プログラムに関するさまざまな意見や課題を集約し、自施設の状況に合わせて新人館職員研修計画を策定することができる。 2. 研修の進捗管理および問題解決ができる。 3. 研修の結果を評価することができる。 4. 研修結果の評価に基づき、研修計画・具体的なプログラムを修正することができる。 5. 教育担当者と実地指導者への教育的・精神的支援ができる。 						
実施主体	広島県						
実施機関	(公社) 広島県看護協会						
受講対象	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]で規定された *研修責任者としての役割を担う者または今後その任にあたる予定の者 * 研修責任者とは、施設及び看護部門の教育理念に基づき、看護部門の長の責任の下で、新人看護職員研修に関する企画・運営・実施・評価の全ての過程における責任者であり、部署管理者と同格かそれ以上の職位にある者。 2. 全日程の出席が可能な者 3. 広島県看護協会会員・非会員を問わない 						
定員	50人						
開催期間	令和3年10月22日、23日、28日(3日間)						
研修会場	広島県看護協会会館						
受講料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受講料 3,000円(税込) 2. その他経費 受講者の交通費、食費、図書費、資料費等に必要経費は、自己負担とする。 						
参考資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 厚生労働省 「新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]」平成26年2月 2. 日本看護協会編 「新人看護職員研修における研修責任者・教育担当者育成のための研修ガイド」日本看護協会出版会 2010年 						
研修修了証交付	全日程を履修した者に対し、広島県看護協会会長名による研修修了証を交付する。						
研修テーマ・研修内容・講師・時間数等							
研修日	分類	研修テーマ	時間数	ねらい	学習内容	授業形態	講師
1日目 9:30～ 16:30	概論	新人看護職員研修ガイドラインの考え方	4.0	1. 新人看護職員研修の考え方、政策的動向、継続教育、新人看護職員研修ガイドラインの概略、研修責任者の役割について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 新人看護職員研修の考え方や政策的動向 2) 生涯学習、専門職業人としての継続教育、キャリア形成の考え方 3) 新人看護職員研修ガイドラインの考え方と概略 4) 新人看護職員研修における研修責任者の役割 	講義	日本看護キャリア開発センター
		新人看護職員研修体制の構築と運営		<ol style="list-style-type: none"> 1. 新人看護職員研修体制を構築し、運営するために次の事項を理解する。 1) 看護部及び施設全体で新人看護職員を育成する重要性とその組織風土づくりの必要性 2) 新人看護職員研修の指導体制における研修責任者、教育担当者、実地指導者の役割 			

研修日	分類	研修テーマ	時間数	ねらい	学習内容	授業形態	講師	
				2) 新人看護職員研修における研修責任者、教育担当者、実地指導者の役割と活動内容及び看護部長や部署管理者との関係調整の具体的方法 3) 新人看護職員研修における問題の整理、およびその運営に係わる体制づくりと整備	3) 新人看護職員研修の運営に関わる体制づくりや整備 (1) 各部署管理者や教育担当者との関係調整も含めた新人看護職員研修の指導体制づくり (2) 新人看護職員研修に関わる委員会などの組織づくり (3) 新人看護職員研修の活動内容に関する企画書作成 4) 現場への周知徹底の実際			
		新人看護職員研修の企画と評価	5.5	1. 施設における新人看護職員研修計画の企画立案、運用および評価の方法を理解し、実施できる。	1) 基礎教育における臨床実践能力の習得状況 2) 成人学習者の特徴と教育方法 3) 看護部理念と施設における新人看護職員に求める能力の明確化 (1) 看護職員として必要な基本姿勢と態度に関する到達目標 (2) 看護実践における技術的側面に関する到達目標 (3) 看護実践における管理的側面に関する到達目標 4) 新人看護職員研修の年間教育計画の立案 (OJT、Off-JT の役割分担も含む) 5) 評価方法と評価結果のフィードバック (1) 新人看護職員の到達目標の評価 (2) 新人看護職員研修体制の評価	講義	日本看護キャリア開発センター	下山節子
2日目 9:30～ 14:00	各論							
14:00～ 16:30	各論	新人看護職員研修に関わる看護職員の職場適応やメンタルサポート	2.5	1. 新人看護職員研修に係わる看護職員のメンタルサポートについて理解する。	1) 看護職員のストレスとメンタルヘルス (1) 看護職員が受けるストレス (2) パーンアウトとストレス (3) ストレスと事故 (4) ストレスへの対応 2) 新人看護職員研修に関わる看護職員の職場適応や精神的支援	講義	神戸市立医療センター西市民病院	新田和子
3日目 9:30～ 16:30	各論	教育担当者の育成・支援	6.0	1. 教育担当者の育成・支援について次の事項を理解する。	1) 教育担当者の育成に関する教育、育成プログラムの企画・実施・評価について	講義	川崎医科大学総合医療センター	山田佐登美

研修日	分類	研修テーマ	時間数	ねらい	学習内容	授業形態	講師	
				1) 教育担当者の育成に関する教育、育成プログラムの企画・実施・評価 2) 教育担当者の支援体制、教育担当者が感じる新人看護職員指導上の問題と解決方法	2) 教育担当者が感じる新人看護職員指導上の問題と解決方法	事例を通じた演習・発表	(助言者) JA 吉田総合病院 総合病院 三原赤十字病院 中電病院 JA 広島総合病院 県立広島病院 原田病院 福山市民病院	大 櫻 明 美 大 島 玲 子 兼 重 薫 子 川 村 洋 子 河内山 真由美 新 田 千恵美 野々平 裕 子
		実地指導者の育成・支援		1. 実地指導者の育成・支援について次の事項を理解する。 1) 実地指導者の育成に関する事前教育、育成プログラムの企画立案・実施・評価 2) 実地指導者の支援体制、実地指導者が感じる新人看護職員指導上の問題と解決方法	1) 実地指導者の育成に関する事前教育、育成プログラムについて (1) 研修対象者の設定 (2) 研修の目的・目標の設定 (3) 研修内容の設定 (4) 研修方法の設定 (5) 研修に関わる講師の設定 (6) 研修の評価方法 2) 実地指導者の支援体制について 3) 実地指導者が感じる新人看護職員指導上の問題と解決方法	講義 演習 発表 講義 事例を通じた演習・発表		
合計			18.0					

参加状況

申込者・受講決定者・受講者・修了者数等 (単位：人)

定員	申込	受講決定	受講	修了
50	68	55	52	52

研修会名	No.83 *教育担当者研修（受託研修）						
目的	教育担当者として、看護部門の新人看護職員の教育方針に基づき、所属部署における新人看護職員研修の企画・運営、実地指導者への助言及び指導、新人看護職員への指導・評価等の実施に必要な能力を修得する。						
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新人看護職員の職場への適応状況の把握し、新人看護職員研修が効果的に行われるよう、実地指導者と新人看護職員への指導及び精神的支援ができる。 2. 所属施設の新人看護職員研修計画に沿って、部署管理者とともに所蔵部署内における新人看護職員研修計画の立案と実施・評価ができる。 3. 新人看護職員同士、実地指導者同士の意見交換や情報共有の場を設定し、新人看護職員の実地指導者との関係調整や支援ができる。 						
実施主体	広島県						
実施機関	(公社) 広島県看護協会						
受講対象	<p>次の各号に該当する者とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新人看護職員研修ガイドラインで規定された *教育担当者としての役割を担う者または今後その任にあたる予定の者 *教育担当者とは、看護部門の新人看護職員の教育方針に基づき、各部署で実施する研修の企画・運営を中心になって行い、実地指導者への助言・指導、新人看護職員への指導・評価を行う者。 2. 全日程の出席が可能な者 3. 広島県看護協会員・非会員を問わない 						
定員	広島会場 60人 福山会場 30人						
開催期間	広島会場：令和4年 3月19日、20日、21日（3日間）※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため日程変更 福山会場：令和3年12月20日、24日、25日（3日間）						
研修会場	広島会場：広島県看護協会会館 福山会場：県民文化センターふくやま						
受講料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受講料 3,000円(税込) 2. その他経費 受講者の交通費、食費、図書費、資料費等に必要経費は、自己負担とする。 						
参考資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン平成26年2月 2. 日本看護協会編「新人看護職員臨床研修における研修責任者・教育担当者育成のための研修ガイド」 						
研修修了証交付	全日程を履修した者に対し、広島県看護協会会長名による研修修了証を交付する。						
【広島会場・福山会場】研修テーマ・研修内容・講師・時間数等							
研修日	テーマ	時間数	ねらい	研修内容	研修方法	講師	
1日目 9:30～ 16:00	1 新人看護職員研修と教育担当者の役割	5.5	1) 看護継続教育の全体像を理解し、新人教育から現任者教育までの系統的な教育の重要性を学ぶ。	(1) カリキュラムについて (2) 新人看護職員を支える組織体制	講義	広島大学 病院	佐藤 陽子
			2) 新人看護職員の現状と課題を理解できる。	(1) 新人看護職員をめぐる現状と課題			
			3) 新人看護職員研修ガイドラインの概要が理解できる。	(1) 新人看護職員研修ガイドラインについて			
			4) 教育担当者としての役割と能力について理解できる。	(1) 新人看護職員研修における教育担当者の役割（実地指導者の育成・支援も含む）			
	2 教育に関する知識		1) 成人学習者の特徴と教育方法について理解できる。	(1) カリキュラムについて (2) 成人学習者の特徴と教育方法			
			2) 教育評価とフィードバックを理解し、教育的関わり方の示唆を得る。	(1) 教育評価とフィードバック			

研修日	テーマ	時間数	ねらい	研修内容	研修方法	講師
	3 到達目標の理解と設定		1) 新人看護職員に必要な研修内容を理解できる。 2) 自施設、部署内の理念と人材育成体制が理解できる。 3) 新人看護職員研修における到達目標を理解し、設定できる。 4) 研修終了時の評価、実践の場での事後評価と活用について理解できる。	(1) 新人看護職員研修と臨床実践能力の構造 (1) 組織の理念と人材育成の考え方 (1) 新人看護職員研修の到達目標の設定 (1) 研修評価と評価の活用	講義	広島大学 病院 佐藤 陽子
2日目 9:30～ 16:00	4 新人看護職員教育の課題と解決策の検討	5.5	1) 実践報告、自己のレポート、演習を通して部署内の新人教育の課題を明確にすることができる。 2) 成果が上がった計画や方法を共有することで、自部署に適した教育計画に活用できる情報を得る。	(1) 実践報告：実地指導者、新人看護職員への教育、精神的支援の取り組みと結果 (2) レポート：自己の所属する部署内の新人教育計画と課題 (3) 演習：新人看護職員教育の課題の明確化と解決策の検討	講義 演習 発表	広島大学 病院 実践報告者 ＜広島＞ 広島赤十字・原爆 病院 広島記念 病院 佐藤 陽子 松本 小百合 沖本 由布子
	5 新人看護職員研修計画の立案と評価		1) 研修計画の立案プロセスを学ぶ。 2) 集合教育とOJTの連動および実地指導者との連携を理解する。	(1) 各期における到達目標の設定 (2) 学習内容・方法の設定 (3) 評価方法 (1) 集合教育とOJT等の活用 (2) 実地指導者の育成・支援・連携のあり方	講義	＜福山＞ 井野口病院 中国中央 病院 江草 佳子 西井 育子
3日目 9:30～ 16:00	6 新人看護職員研修計画立案の実際	5.5	1) 部署の特殊性に応じた指導体制を考慮することができる。 2) 部署の特殊性に応じた研修計画と運用方法を理解できる。	(1) 部署の特殊性を考慮した指導体制 (1) 部署の特殊性を考慮した研修計画 (2) 評価計画とフィードバックのあり方	演習 発表	広島大学 病院 助言者 ＜広島＞ 広島市医師会運 営・安芸 市民病院 広島共立 病院 中電病院 広島市立 安佐市民 病院 ＜福山＞ 福山医療 センター 佐藤 陽子 植木 由美 岩井 代利恵 岩岡 沙代 岩佐 有美 松田 真紀
	計	16.5				

参加状況

申込者・受講決定者・受講者・修了者数等

(単位：人)

会場	定員	申込	受講決定	受講	修了	未修了
広島会場	60	105	59	47	46	1
福山会場	30	42	28	27	27	0
計	90	147	87	74	73	1

研修会名	No.84 *実地指導者研修（受託研修）						
目的	1. 実地指導者が新人看護職員の職場への適応状況を把握し、基本的な看護技術の指導及び精神的支援を行うために必要な能力を修得する。 2. 実地指導者が、所属部署の新人看護職員研修計画に沿って教育担当者、部署管理者とともに部署における新人看護職員の個別の研修プログラムを立案、実施、評価するために必要な能力を修得する。						
目標	1. 新人看護職員に教育的な関わりができる。 2. 新人看護職員と適切な関係性を築くためのコミュニケーションができる。 3. 新人看護職員の置かれている状況を理解し、一緒に問題を解決することができる。 4. 新人看護職員研修の個別の研修プログラムを立案できる。 5. 新人看護職員の臨床実践能力を評価することができる。						
実施主体	広島県						
実施機関	(公社) 広島県看護協会						
受講対象	次の各号に該当する者とする。 1. 新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]で規定された *実地指導者としての役割を担う者または今後その任にあたる予定の者 *実地指導者とは、臨床の0JTの中で新人看護職員を直接指導、評価等を行う者である。 2. 全日程の出席が可能な者 3. 広島県看護協会会員・非会員を問わない						
定員	広島会場 60人 福山会場 30人						
開催期間	広島会場：令和4年 1月12日、13日、14日（3日間） 福山会場：令和3年12月7日、8日、10日（3日間）						
研修会場	広島会場：広島県看護協会会館 福山会場：県民文化センターふくやま						
受講料	1. 受講料 3,000円(税込) 2. その他経費 受講者の交通費、食費、図書費、資料費等に必要な経費は、自己負担とする。						
参考資料	厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]」平成26年2月						
研修修了証交付	全日程を履修した者に対し、広島県看護協会会長名による研修修了証を交付する。						
【広島会場・福山会場】研修テーマ・研修内容・講師・時間数等							
研修日	テーマ	時間数	ねらい	内容	方法	講師	
1日目 9:30～ 16:00	新人看護職員の現状	5.5	新人看護職員研修ガイドラインの基本的な考え方が理解できる。	1)看護基礎教育の現状 2)新人看護師の技術習得状況 3)新人看護職員研修制度	講義 演習	広島市立広島市民病院	山根民子 中脇尚美 堀由起子
	学習に関する基礎知識		1.成人学習者の特徴と教育方法について理解できる。	1)学習理論（概念、動機付け、成人学習等） 2)教育方法（チームの力を活用した学習支援）			
	組織の教育システム		2.教育評価の意義と方法について理解できる。	1)教育評価の意義・方法 2)フィードバックについて			
			1.所属施設で指導担当する新人に照らして、新人看護職員の現状と課題が理解できる。	1)新人看護職員の現状と課題			
			2.新人看護職員研修ガイドラインに基づき、所属施設の新人看護職員教育の方向性を理解できる。	1)組織の理念 2)人材育成の考え方 3)所属施設の教育体制			
			3.求められる実地指導者の役割と能力について理解できる。	1)実地指導者の役割 2)実地指導者に求められる能力			
4.新人看護職員研修ガイドラインに沿った新人教育計画とその到達目標の立案が実地指導上の拠り所となることを理解できる。							

研修日	テーマ	時間数	ねらい	内容	方法	講師
			1) 実地指導における個別の指導計画の立案・実践能力に応じた指導方法について理解できる。 2) 実地指導者が行う評価のプロセスとフィードバックの要点が理解できる。	①個別の指導計画の立案 ②実践能力に応じた指導方法 ①実地指導者が行う評価のプロセス ②評価結果のフィードバックにおける要点		
2日目 9:30～ 16:00	看護技術の指導方法	5.5	1. 演習の成果を共有し、実地指導者の役割と責務、指導計画と到達目標の評価方法等について理解を深め、所属部署での具体的なイメージ化ができる。 1) 演習をとおして、実地指導者自身が看護ケア場面における「看護技術を支える要素」を満たす視点を明確にできる。 2) 演習をとおして、設定した看護ケア場面に関する評価、評価結果のフィードバック方法などの視点を明確にできる。	①技術指導について ≪看護技術を支える要素≫を満たす視点の明確化 ②看護技術の評価方法 評価時期・評価項目 評価方法・評価時の留意点 ③評価結果のフィードバック方法	演習発表	広島市立広島市民病院 山根民子 中脇尚美 堀由起子
3日目 9:30～ 16:00	メンタルサポート支援	5.5	1. 自己を表現する方法について理解する。 2. 円滑な人間関係を構築するためのコミュニケーション技術について理解する。	1) コミュニケーション 2) コーチング 3) カウンセリングスキル	講義 演習	(有)AEメディカル 野津浩嗣
計		16.5				

参加状況

申込者・受講決定者・受講者・修了者数等

(単位：人)

会場	定員	申込	受講決定	受講	修了	未修了
広島会場	60	121	62	48	48	0
福山会場	30	56	29	28	28	0
計	90	177	91	76	76	0

分類5 資格認定教育

1 認定看護管理者教育課程他

1) 認定看護管理者教育課程

研修会名	No.85 ファーストレベル教育課程
目的	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。
到達目標	1 ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。 2 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 3 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。
主催	(公社) 広島県看護協会
定員	第1期70人 第2期50人
受講資格	1 日本国の看護師免許を有する者 2 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3 管理業務に関心がある者
開催期間	第1期：令和3年4月20日～ 8月 29日 第2期：令和3年11月2日～ 令和4年1月 28日
修了認定証交付	修了要件に基づき、認定看護管理者教育課程運営委員会において審査後、合格した者に広島県看護協会会長名による修了証明証を交付する。
受講料	日本看護協会会員 122,500円(税込) 非会員 187,500円(税込)
修了証明料	10,000円(税込)

授業科目および時間数等

教科目 (時間数)	単元	教育内容	講師	
ヘルスケアシステム論Ⅰ (15時間)	社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	川崎医療福祉大学	宮原 勅 治
	保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会	広島県健康福祉局	石村 泰 宏 (第1期) 赤木 宏 行 (第2期)
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種の理解 ・看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規 倫理綱領 看護業務基準	総合病院庄原赤十字病院	谷口 理 恵
組織管理論Ⅰ (15時間)	組織マネジメント概論	・組織マネジメントに関する基礎知識	広島大学大学院	相馬 敏 彦
	看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援	日本赤十字広島看護大学	村田 由 香
人材管理Ⅰ (30時間)	労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則	広島市立広島市民病院	川野 尚 紀
	看護チームのマネジメント	・雇用形態 ・勤務体制 ・健康管理(メンタルヘルス含む) ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止	マツダ病院	尾崎 仁 美
		・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション ・ファシリテーション	沼隈病院	上谷 紀 子
	人材育成の基礎知識	・チームマネジメント ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用	メリィホスピタル	浜崎 忍
人材育成の基礎知識	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論	広島大学大学院	丸山 恭 司	
	・人材育成の方法	広島大学病院	佐藤 陽 子	

教科目 (時間数)	単 元	教育内容	講 師	
(15時間) 資源管理 I	経営資源と管理の基礎知識	・ 診療・介護報酬制度の理解	山口大学	角 田 由 佳
		・ 経営指標の理解 ・ 看護活動の経済的効果	川崎医療福祉大学	山 田 佐 登 美
	看護実践における情報管理	・ 医療・看護情報の種類と特徴 ・ 情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー)	広島大学病院	杉 村 美 由 紀
(15時間) 質管理 I	看護サービスの質管理	・ サービスの基本概念	吉島病院	御 厨 加 代 子
		・ 看護サービスの質評価と改善 ・ 看護サービスの安全管理 ・ 看護サービスと記録	広島市立安佐市民病院	松 原 朱 美
(15時間) 統合演習 I	演習	・ 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する	[統括] シムラ病院 [助言者] 広島大学病院 広島市立広島市民病院 総合病院三原赤十字病院 マツダ病院 福山市民病院 広島赤十字・原爆病院 吉島病院 尾道市立市民病院 市立三次中央病院 (公社) 広島県看護協会	加 藤 敬 子 山 本 裕 美 樽 本 久 美 子 永 谷 真 理 子 橋 本 恭 子 杉 原 奈 津 子 垣 田 み どり 古 田 美 穂 子 檀 上 恵 美 子 阿 川 純 子 濱 渦 恵 美 子
(7時間) 特別講義	看護の動向	・ 看護の動向	広島県看護連盟	板 谷 美 智 子
	レポートの書き方	・ 感想文と論文、レポートの差異 ・ 文章表現・書き方のルール ・ 論文の構成要素・文章表現 ・ 説得力のあるレポートを書く	県立広島大学	松 森 直 美

参加状況

受講者・修了者

(単位：人)

	受講者	全科目受講者	再履修者	修了者	未修了者
第1期	60	59	1	60	1
第2期	50	50	0	50	0

研修会名	No. 86 ファーストレベル教育課程修了者フォローアップ研修会			※オンライン
目的	認定看護管理者ファーストレベル教育課程で得た知識・技術を現場でどのように活かしたかを実践プロセスの報告で共有し、看護管理能力を高める。			
目標	1 統合演習 I でまとめた自己の課題解決に向けての実践プロセスを評価し、今後の方向性を見出す。 2 ファーストレベル受講後、自分にどのような変化があったかをグループで話し合うことにより、学びを共有できる。			
開催日時	令和4年1月24日 9:30～16:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		62	39	無料
主催	(公社) 広島県看護協会			
場所	広島県看護協会会館			
対象	令和2年度認定看護管理者ファーストレベル教育課程第2期修了者 62人			
講師	県立広島大学 松森 直美/沼隈病院 上谷 紀子/広島都市学園大学 大野 陽子			
内容	看護実践報告・講義・グループワーク			

参加状況

職位・施設規模別参加者

(単位:人)

病床数	看護師長以上	主任	スタッフ	総計
500床以上	0	9	3	12
200～499床	1	12	2	15
199床以下	3	7	2	12
総計	4	28	7	39

研修会名	No.87 セカンドレベル教育課程			
目的	1 看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。			
到達目標	1 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 2 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。			
主催 定員	(公社) 広島県看護協会 50人			
受講要件	1 日本国の看護師免許を有する者 2 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3 認定看護管理者ファーストレベル教育課程を修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者			
開催期間	令和3年8月5日～12月9日			
修了認定証交付	修了要件に基づき、認定看護管理者教育課程運営委員会において審査後、合格した者に広島県看護協会会長名による修了証明証を交付する。			
受講料	日本看護協会会員168,750円(税込) 非会員262,500円(税込)			
修了証明料	10,000円(税込)			
授業科目および時間数等				
科目名および 教育目標(時間数)	単元	単元の内容	講師	
ヘルスケアシステム論Ⅱ (15時間)	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、 疾病構造の変化 社会保障費の(財源)構造と推移	九州大学	尾形 裕也
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション等	総合病院庄原赤十字病院	谷口 理恵
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題	聖マリア学院大学	眞崎 直子
組織管理論Ⅱ (30時間)	組織マネジメントの実際	・組織分析	甲南医療センター	青木 節子
		・組織の変革 ・組織の意思決定	川崎医療福祉大学	山田 佐登美
	看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	千葉大学大学院	手島 恵
人材管理Ⅱ (45時間)	人事・労務管理	・人員配置 ・勤務計画	医療法人協和会法人本部	青木 菜穂子
		・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に対する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	メリィホスピタル	浜崎 忍
	多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際	Office-y	山出 久男
		・コンフリクトマネジメント	岡山医療生活協同組合	和田 博知
		・看護補助者の育成	鳥取赤十字病院	小山 和子
	人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援 ・人材育成計画	HITO 病院	田渕 典子
資源管理Ⅱ (15時間)	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果	メリィホスピタル	新家 光晴
		・適切な療養環境の整備	県立広島大学	金子 努
	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	倉敷中央病院	高村 洋子

科目名および 教育目標(時間数)	単 元	単元の内容	講 師	
(30時間) 質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	大阪府立大学	志 田 京 子
	安全管理	・安全管理教育 ・法令遵守	中京大学	稲 葉 一 人
		・安全管理の実際 ・災害対策	宮崎大学 日本赤十字広島看護大学	甲 斐 由紀子 渡 邊 智 恵
(45時間) 統合演習Ⅱ	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。	[統括] メリィホスピタル [助言者] 総合病院三原赤十字病院 広島共立病院 広島記念病院 県立広島病院 尾道市立市民病院 JA 尾道総合病院 広島大学病院 広島市立安佐市民病院	浜 崎 忍 大 島 玲 子 菅 太佳子 永 安 千 春 迫 井 敏 美 秋 田 伸 江 樋 本 瑞 江 西 中 カフミ 近 森 さつき
	実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う(実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする)	[統括] 沼隈病院 [助言者] 広島大学病院 広島赤十字・原爆病院 尾道市立市民病院 IGL 訪問看護ステーション 訪問看護ステーション AOI ケアリングステーション 広島県看護協会訪問看護ステーション「こい」 広島県看護協会訪問看護ステーション「ひろしま」	上 谷 紀 子 中 村 マリ子 古 吉 美詠子 吉 武 雅 枝 日 高 澄 子 金 田 理 沙 道 法 和 恵 遠 藤 泰 子
(10時間) 特別講義	国際平和への貢献Ⅰ	・被ばくと平和 ・被ばくと看護	広島平和記念資料館 (公社) 広島県看護協会	滝 川 卓 男 楠 谷 京 子
	論文の書き方	・論文の構成要素・文章表現 ・論文・企画書・報告書等の書き方	東京有明医療大学	前 田 樹 海

参加状況

受講者・修了者 (単位：人)

受講者	全科目受講者	再履修者	修了者	未修了者
47	46	1	47	1

研修会名	No.88 セカンドレベル教育課程修了者フォローアップ研修会 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となったことにより休講		
目的	認定看護管理者セカンドレベル教育課程修了者の実践能力の向上をはかる。		
目標	1. 認定看護管理者セカンドレベル教育課程修了後に自己の課題に取り組んだ実践を報告し、共有することで看護管理者としての質の向上をはかる。 2. ネットワークづくりをすることで実践が継続できるようにする。		
開催日時	—	定員(人)	参加者数(人)
		50	—
			参加費(円・税込) 無料
主催	(公社) 広島県看護協会		
場所	広島県看護協会会館		
対象	令和2年度認定看護管理者セカンドレベル教育課程修了者 50人		
講師	県立広島病院 品川 恵己 / 吉島病院 御厨 加代子		
内容	看護実践報告 (各グループ毎) グループ発表 / 全体討議 (意見交換) 講評とまとめ		

研修会名	No.89 サードレベル教育課程			
教育目的	多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する			
到達目標	1 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考える事ができる 2 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる 3 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる			
主催	(公社) 広島県看護協会			
定員	25人			
受講要件	1 日本国の看護師免許を有する者 2 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3 認定看護管理者セカンドレベル教育課程を修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。			
開催期間	令和3年6月18日～12月6日			
修了認定証交付	修了要件に基づき、認定看護管理者教育課程運営委員会において審査後、合格した者に広島県看護協会会長名による修了証明証を交付する。			
受講料	日本看護協会会員237,500円(税込) 非会員362,500円(税込)			
修了証明料	10,000円(税込)			
授業科目および時間数等				
教科目 (時間数)	単元	教育内容	講師	
ヘルスケアシステム論Ⅲ (30時間)	社会保障制度・政策の動向	・社会保障の将来ビジョン ・グローバルな視点から見た保健医療福祉 WHOの活動、国連のSDGs等	兵庫県立大学大学院	筒井孝子
	看護制度・政策の動向	・看護制度の変遷と政策 ・看護政策に関する審議会・検討会 ・制度変化に伴う看護管理への影響と対応 ・看護戦略とパワーの活用 ・職能団体による政策への影響力	関東学院大学	齋藤訓子
	ヘルスケアサービスの創造	・ヘルスケアサービスのマーケティング ・社会的企業(ソーシャルエンタープライズ)	済生会支部神奈川県済生会	正木義博
		・NGO、NPOのヘルスケアサービス ・地域連携を基盤としたヘルスケアサービス ・在宅におけるヘルスケアサービス	在宅ケア移行支援研究所	宇都宮宏子
		・ヘルスケアサービスのシステム構築	広島大学大学院	森山美知子
・看護事業の開発と起業 ・テクノロジーの活用	ケアプロ(株)	川添高志		
組織管理論Ⅲ (30時間)	組織デザインと組織運営	・組織のデザイン ・組織間のネットワークのデザイン ・地域連携ネットワークのデザイン ・ダイバーシティ	山口県立大学	井上真奈美
		・組織運営に必要な能力	(株)アール・ケア	山根一人
	・経営者に求められる役割と必要な能力	倉敷記念病院	三宅弘恵	
	・組織戦略とパワーの活用 ・経営者としての成長と熟練	(株)アンデルセン・パン生活文化研究所	三山雅代	
組織における倫理	・組織における倫理的課題 ・倫理的課題に対する組織的対応	川崎医科大学総合医療センター	山田佐登美	
人材管理Ⅲ (15時間)	社会システムと労務管理	・賃金制度 ・人事考課 ・能力評価のためのシステムの構築 ・労働関係法規の最新の動向 ・建設的な労使関係の構築 ・ハラスメントの組織的対応	加藤看護師社労士事務所	加藤明子
		・人材フローのマネジメント	(公社)日本看護協会看護研修学校	吉村浩美
	看護管理者の育成	・看護管理者の能力開発、活用	済生会横浜市東部病院	熊谷雅美

教科目 (時間数)	単 元	教育内容	講 師	
資源管理Ⅲ (30時間)	経営戦略	・医療経営の特徴と課題 ・医療施設、介護福祉施設、訪問看護ステーション等の経営の特徴と課題	九州大学	尾形裕也
		・戦略策定	医療法人協和会	青木菜穂子
	財務管理	・財務会計 ・管理会計 ・資金管理	聖路加国際大学	渡辺明良
		組織的情報管理	・関連法規の遵守	高齢社会総合研究機構
	・地域における情報共有・活用		柏市保健福祉部	浅野美穂子
質管理Ⅲ (30時間)	経営と質管理	・ガバナンスとアカウンタビリティ ・第三者評価	山口大学	角田由佳
		・医療・看護の質とデータ活用	東京医療保健大学	松月みどり
	組織の安全管理	・安全文化の醸成 ・危機管理	中京大学	稲葉一人
・医療事故防止のための組織的対策		九州大学大学院	鮎澤純子	
統合演習Ⅲ (45時間)	演習	・学習内容を踏まえ、受講者自身が演習内容を企画し実施する	川崎医科大学総合医療センター 総合病院庄原赤十字病院 県立広島病院 沼隈病院 吉島病院 シムラ病院	【統括】 山田佐登美 【助言者】 谷口理恵 品川恵己 上谷紀子 御厨加代子 加藤敬子
	実習	・経営の実際を学ぶための実習を受講者自身が企画し実施する シャドウイング等	総合病院庄原赤十字病院 中電病院 マツダ病院 広島赤十字・広島病院 済生会広島病院	【統括】 谷口理恵 【助言者】 酒井美奈子 尾崎仁美 黒瀬真理子 池田ひろみ
4.5 特別講義 (時間)	国際平和への貢献Ⅱ	・平和研究の現状と課題	広島市立大学広島平和研究所	水本和実
		・看護管理者に期待される役割	日本赤十字広島看護大学	渡邊智恵

参加状況

受講者・修了者

(単位：人)

受講者	全科目受講者	再履修者	修了者	未修了者
25	25	0	25	0

分類6 看護職能団体としての研修等

1 職能研究会

研修会名	No.90 地域保健・産業保健フォーラム			
テーマ	もっと考えてみよう！大人の発達障害			
目的	大人の発達障害を理解するとともに、生活者としての支援の在り方について、地域保健と産業保健が共有し連携を図る。			
開催日時 (時間数)	令和3年12月4日 13:30～16:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		50	63 <内訳> 広島県産業保健研究会 32 広島県市町村保健活動協議会 5 広島県保健師研究協議会 0 全国保健師長会広島県支部 0 広島県看護協会 26	1,000
主催	(公社) 広島県看護協会			
共催団体	広島県産業保健研究会、広島県市町村保健活動協議会、広島県保健師研究協議会 全国保健師長会広島県支部			
場所	広島県看護協会会館			
対象	看護職(会員・非会員を問わない)			
講師	広島県発達障害者支援センター 西村 浩二、大政 和			
内容	基調講演 「もっと考えてみよう！「大人の発達障害」～生活者としての視点から～」 グループワーク ①参考になったこと、やってみたいこと ②他機関と連携出来そうなことを探そう			

研修会名	No.91 保健師職能研究会－災害に関する研修会－ ～シミュレーションで学ぶ災害時の保健師活動～			
目的	避難所における保健師活動のシミュレーション演習により、次の災害支援に備える。			
開催日時 (時間数)	令和3年7月17日 13:30～16:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		20	18	1,000
場所	広島県看護協会会館			
対象	保健師(会員・非会員を問わない)			
講師	国立保健医療科学院 奥田 博子			
内容	基調講演「災害時の避難所における健康課題と保健師に求められる役割」 個人ワーク・発表「災害発生 避難所の健康管理 被災地(市)の保健師としてあなたならどうする？」			

研修会名	No.92 保健師職能研究会			※オンライン
テーマ	こなす保健事業からやりたい保健事業へ			
目的	自由な発想から課題設定までのプロセスを学ぶ。			
開催日時 (時間数)	令和3年9月25日 10:00～16:00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		30	22	1,000
場所	広島県看護協会会館			
対象	保健師(会員、非会員は問わない)			
講師	(株)インソース 杉谷 裕子			
内容	講義：発想力・創造力が求められる仕事とは／求められるマインド(知的好奇心を持つ／ゼロベースで考える)／求められるスキル(課題設定力／発想力) グループワーク「気がついたらマンネリ化した保健事業からの脱出に向けて」			

研修会名	No.93 第1回助産師職能研究会			※オンライン
テーマ	周産期における災害対策～災害に強い産科病棟をめざして～			
目的	①周産期における自施設の災害対策を考える。 ②産科管理者同士の情報共有の場とし、連携の在り方を考える。			
開催日時	令和3年10月30日 13:00～16:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		20	10	1,000
場所	広島県看護協会会館			
対象	産科看護管理者(中間管理者を含む 会員・非会員を問わない)			
講師	大阪母子医療センター 宮川 祐三子			
内容	講義「災害マニュアルの作成のポイント」 個人ワーク(減災カレンダー 助産師版を用いて)			

研修会名	No.94 第2回助産師職能研究会			※オンライン
テーマ	ベテラン助産師に聴く分娩期ケア～日頃の悩みを解決しよう～			
目的	①日頃の分娩期ケアに関する悩みや疑問を解決し、実践に活かす。 ②研究会を通して母子に関わる看護職の連携の場とする。			
開催日時	令和3年12月4日 13:00～16:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		40	7	1,000
場所	広島県看護協会会館			
対象	周産期に関わる看護職			
講師	広島国際大学 入江 寿美代			
内容	講義「エビデンスに基づいた、実践につなげる分娩期ケア」 グループワーク「自施設での活用を考えよう」			

研修会名	No.95 第1回 看護師職能研究会			※オンライン
テーマ	「コロナ禍で自分やチームの心をどう守るか」			
目的	非日常的な環境の中において心身の変化に気づき、対処法や留意点を知る。			
開催日時	令和3年9月18日 13:00～15:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		60	24	1,000
場所	オンライン研修			
対象	看護師・准看護師(会員・非会員を問わない)			
講師	大阪大学大学院 武用 百子(精神看護専門看護師)			
内容	基調講演「コロナ禍で自分やチームの心をどう守るか」 グループワーク、全体セッション			

研修会名	No.96 第2回 看護師職能研究会			
テーマ	「災害へしなやかな対応をしていくためには」			
目的	広島県における災害時の看護の地域連携について知り、日頃から備える力を持つ。			
開催日時	令和3年11月27日 13:00～16:00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		60	42	1,000
場所	広島県看護協会会館			
対象	看護師・准看護師(会員・非会員を問わない)			
講師	荒木脳神経外科病院 寺田 英子(災害看護専門看護師)			
内容	講演「自然災害における急性期の災害看護を考える」 グループワーク「地域で連携するために、自施設の災害への備えを見直す」 全体セッション			

研修会名	No.97 三職能合同研究会 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止		
テーマ	つなごう、看護の手 ～災害の視点から、連携を考える～		
目的	三職能が災害時の対応について情報共有し今後の取り組みと連携について考える。		
開催日時	令和4年1月29日 13:00～16:00	定員(人)	参加者数(人)
		70	—
参加費(円・税込)	無料		
場所	広島県看護協会会館		
対象	保健師・助産師・看護師・准看護師(会員・非会員を問わない)		
講師	広島大学医系科学研究科 加古 まゆみ		
内容	講演「事例からみた災害時の看護の連携」 三職能より話題提供 グループワーク「継続的な支援を行うために三職能ができること」		

研修会名	No.98 リスクマネジャー意見交換会(第1回)		
開催日	令和3年7月1日 13:30～15:30	定員(人)	参加者数(人)
		60	35
参加料(円・税込)	無料		
講師	広島大学病院 新谷 公伸		
目的	各施設の医療安全の充実を図るために、リスクマネジャー間で意見を交換し、今後の活動に活かす。		
テーマ	安全をマネジメントする ～失敗事例と成功事例から考える安全管理～		
内容	講演「安全をマネジメントする」 意見交換 テーマ「事例検討」		
対象	医療安全管理者またはそれに準ずる者 各施設1名 *会員に限る		
会場	広島県看護協会会館		
研修方法	講義・演習		

研修会名	No.99 リスクマネジャー意見交換会(第2回)		
	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止		
開催日	令和4年1月27日 13:30～16:30	定員(人)	参加者数(人)
		60	—
参加料(円・税込)	無料		
講師	シンポジスト 浜脇整形外科病院 水川 涼子/土谷総合病院 長光 恵子/福山市民病院 竹本 圭輔 広島市立広島市民病院 城崎 裕美		
目的	各施設の医療安全の充実を図るために、リスクマネジャー間で意見を交換し、今後の活動に活かす。		
テーマ	せん妄予防と対策		
内容	シンポジウム シンポジスト4人の発表後、意見交換		
対象	医療安全管理者またはそれに準ずる者 各施設1名 *会員に限る		
会場	広島県看護協会会館		
研修方法	シンポジウム		

2 組織強化研修

研修会名	No.100 中間看護管理者（新任看護師長）研究会 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため一部日程変更		
開催日	【広島会場】 (第1回・2回) 令和3年10月24日 13:30～16:30 (第3回) 令和3年7月14日 13:30～16:30	参加者数(人)	参加費(円・税込)
	【福山会場】 (第1回・2回) 令和3年10月24日 13:30～16:30 (オンライン参加) (第3回) 令和3年7月14日 13:30～16:30 (オンライン参加)	(第1回・2回) 広島 69 福山(オンライン) 15 (第3回) 広島 68 福山(オンライン) 16	3,000
講師	第1回・第2回 広島赤十字・原爆病院 黒瀬 真理子 第3回 広島市立広島市民病院 川野 尚紀		
目的	1 看護師長としての役割を認識する。 2 看護管理に関する基本的な知識を学ぶ。 3 新任看護師長間のネットワークづくりを図る。		
内容	講義「看護師長の役割と看護管理に関する基本的な知識を学ぶ」		
対象	令和2年度以降に看護師長相当職に就任した者（副看護師長は除く）で、本研究会に未参加の者 *会員に限る		
研修方法	講義		

研修会名	No.101 中間看護管理者（看護師長）研究会 ※オンライン		
開催日	令和3年12月16日 13:30～16:30	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		183	1,000
講師	広島大学医学部附属医学教育センター 蓮沼 直子		
目的	1 看護師長としての役割を認識する。 2 看護管理上の課題を見つけ行動化できる。		
内容	講義・演習「人材育成について～部下育成のヒント～」		
対象	中間看護管理者（看護師長） *会員に限る		
研修方法	講義・演習		

研修会名	No.102 中間看護管理者（副看護部長）研究会 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止		
開催日	令和3年9月18日 13:30～16:30	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		-	1,000
講師	広島県健康福祉局 木下 栄作 広島県地域包括推進センター 藤原 薫		
目的	医療看護の動向をふまえ、質の高い看護を提供するため、看護部門のトップマネージャーとしての管理能力の向上を目指す。		
内容	・地域医療構想について「広島県の現状と課題」 ・地域包括ケアの今とこれから「看護職への期待」		
対象	看護管理者（トップマネージャー） *会員に限る		
研修方法	講義		

研修会名	No.103 新任看護管理者（トップマネジャー）研究会 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため一部日程変更		
開催日	(第1回) 令和3年8月5日 13:30～16:30	参加者数(人)	参加費(円・税込)
	(第2回) 令和3年7月1日 13:30～16:30	(第1回) 17人 (第2回) 19人	2,000
講師	(第1回) (公社)広島県看護協会 山本 恭子 (第2回) 中国四国厚生局 福田 修司、勝場 由衣、大垣 玲子		
目的	看護管理者としての基本的な知識を学ぶと共に自己の役割を認識し、新任看護管理者間のネットワークづくりを図る。		
内容	第1回「組織における看護部長の役割を考える」 第2回「経営管理における看護管理体制の整備について」		
対象	令和2年度以降に看護管理者(トップマネジャー)に就任した者 *会員に限る *2日とも参加できることが望ましい		
研修方法	講義・演習		

研修会名	No.104 看護管理者（トップマネジャー）研究会Ⅰ ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止		
開催日	令和3年9月18日 13:30～16:30	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		—	1,000
講師	・地域医療構想について「広島県の現状と課題」 広島県健康福祉局 木下 栄作 ・地域包括ケアの今とこれから「看護職への期待」 広島県地域包括ケア推進センター 藤原 薫		
目的	医療看護の動向をふまえ、質の高い看護を提供するため、看護部門のトップマネジャーとしての管理能力の向上を目指す。		
内容	・地域医療構想について「広島県の現状と課題」 ・地域包括ケアの今とこれから「看護職への期待」		
対象	看護管理者（トップマネジャー） *会員に限る		
研修方法	講義		

研修会名	No.105 看護管理者（トップマネジャー）研究会Ⅱ ※オンライン		
開催日時	令和3年10月7日 13:30～16:30	参加者数(人)	参加料(円・税込)
		27	1,000
講師	山口大学大学院 角田 由佳		
目的	医療・看護の動向を踏まえ、組織における看護部長の役割について認識する。		
内容	講義・演習「経済の立場に立って看護をどう考えるか」		
対象	200床未満の施設の看護管理者（トップマネジャー） *会員に限る		
研修方法	講義・演習		

研修会名	No.106 看護管理者研究会【災害編】 ※オンライン		
開催日	令和3年6月11日 13:30～16:00	定員(人)	参加者数(人)
		80	43
講師	(公社)広島県看護協会 松田 尚美 荒木脳神経外科病院 寺田 英子		
目的	1 広島県看護協会の災害支援体制を理解し、平時から災害に備える。 2 災害支援ナースの役割を知り、自施設での災害への備えに活かす。		
内容	1 広島県看護協会災害時支援体制について 2 災害支援ナースの役割		
対象	本会会員である看護管理者相当職		
研修方法	講義		

研修会名	No.107 施設代表者等研修会			※オンライン
開催日	令和4年1月30日 13:30~15:00	定員(人)	参加者数(人)	参加料(円・税込)
		70	75	無料
講師	神奈川県立保健福祉大学 大谷 泰夫			
目的	看護の現状・課題を認識し、施設代表者として必要な役割・機能について考える。			
主催	(公社) 広島県看護協会・広島県看護連盟			
内容	「2040年にむけ看護に期待するもの」			
対象	施設代表者および看護管理の職にある者（中間看護管理職を含む）			
研修方法	講義			

研修会名	施設代表者等研修会（特別開催）			※ハイブリッド
開催日時	令和3年12月19日 13:30~16:00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		70	61	無料
講師	座長 広島都市学園大学 大野 陽子 シンポジスト 広島大学病院 佐藤 陽子／福山市民病院 内田 朋子／広島記念病院 永安 千春 日本赤十字広島看護大学 田村 由美／広島市立看護専門学校 立山 道代			
目的	教育の現場と臨床の現場が情報を共有することで共通の課題を認識し、人材育成・教育をともに考えることができる。			
内容	「コロナ禍における新人教育の体制整備について」			
対象	看護管理者（トップマネジャー）及び相当職（会員非会員は問わない）			
研修方法	シンポジウム			

3 准看護師研修会

研修会名	No.108 第1回准看護師研修会			※オンライン
テーマ	進学に関する気がかりを解決しませんか。			
目的	准看護師と准看護学生が進学のための具体的な情報を得る機会とする。			
開催日時	令和3年7月3日 13:30～15:00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		20	7	無料
場所	オンライン			
対象	進学に興味のある准看護師・准看護師養成所在校生・進学コース在校生(会員・非会員は問わない)			
講師	広島県健康福祉局 半田 文 話題提供 山本整形外科病院 佐敷 沙也加/ナカムラ病院 泊 紀子/JA吉田総合病院 池内 久美			
内容	進学についての情報提供、学校生活と進学体験、ディスカッション「看護への思い・進学について」			

研修会名	No.109 第2回准看護師研修会			※オンライン
テーマ	看護師免許取得後について考えてみませんか			
目的	准看護師と准看護学生が看護師免許取得後に、活躍できる場や方法を知り、キャリアデザインをイメージできる。			
開催日時	令和4年3月5日 13:30～15:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		30	8	無料
場所	オンライン			
対象	進学に興味のある准看護師・准看護師養成所在校生・進学コース在校生(会員・非会員は問わない)			
講師	「これからの医療と看護への期待」(公社)広島県看護協会 大野 陽子 先輩からのメッセージ: 県立広島病院 中山 宏美/可部訪問看護ステーションなずな 玉城 加代子			
内容	准看護師と看護師の制度の違い、先輩からのメッセージ「准看護師から看護師免許取得後の私のキャリア」、ディスカッション			

4 離職防止に関する研修

研修会名	No.110 看護職員復職支援研修 ①シミュレーターによる技術研修			
目的	シミュレーターを活用した看護技術に関する研修を実施し、病院等への就業を促進する。			
実施主体	広島県			
実施機関	(公社) 広島県看護協会			
対象	概ね3か月以内に就業予定で、採血・注射及び吸引の看護技術に不安のある看護職			
開催時期、場所、内容、参加者数				
研修時期	研修時間	研修場所	研修内容	参加人数(人)
令和3年7月～令和4年3月 奇数月の第2木曜日 ※7月は大雨、9月・1月は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	10:00～12:00	市立三次中央病院	採血、吸引 点滴(留置針穿刺) 感染予防策	1
毎月 第2・4金曜日	13:30～15:30	広島県看護協会	採血・吸引	58
毎月 第4金曜日	10:00～12:00	福山すこやかセンター	採血	12
9/23、11/8	13:30～15:30	就業相談会	採血	9

研修会名	No.110 看護職員復職支援研修 ②事前研修 ※9月、R4.1、2月は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止			
目的	実践研修の前に看護知識や技術に関する講義や演習を行い、病院における看護実践研修への円滑な参加を促す。			
実施主体	広島県			
実施機関	(公社) 広島県看護協会			
対象	看護技術等の研修が必要な看護職			
開催日時・開催場所・研修内容				
研修	研修時期		研修場所	研修内容
	前期	後期		
3日間	7/14	11/17	1日目 広島県看護協会	〈講義〉最近の看護の現状、患者の人権・情報管理、医療安全、感染防止
	7/15、7/16	11/18、11/19	2・3日目 広島大学病院	〈演習〉手洗い、PPE、寝衣交換、移動・移送、採血、静脈注射、輸液管理、O ₂ 吸入、吸引、尿留置カテーテル挿入等
1日間	9/16、11/25、R4.1/20		呉医療センター	〈講義〉最近の看護の現状、医療安全、感染防止
	9/2、12/9、R4.2/3		福山市民病院	〈演習〉手洗い、PPE、採血、静脈注射、輸液管理、吸引

参加状況

(単位：人)

研修場所	参加人数
広島県看護協会、広島大学病院	22
呉医療センター	1
福山市民病院	1

研修会名	No.110 看護職員復職支援研修 ②事前研修(テーマ別)		
目的	復職に向けて必要な基礎知識・技術を短時間で学ぶ。		
実施主体	広島県		
実施機関	(公社) 広島県看護協会		
対象	病院等への復職を検討している未就業の看護職有資格者、e ナースセンターに登録している看護職		
会場	広島県看護協会会館		
開催日時・内容・参加者数・講師			
	開催日時	研修内容	参加人数(人)
	令和3年7月30日・12月14日 10:00～11:30	〈講義〉 筋肉注射の基礎 〈演習〉 シミュレーターを使用した実技	8
	令和3年8月12日・12月14日 10:00～11:30	〈講義〉 急変時の対応	22
	令和3年9月1日・令和4年1月25日 10:00～11:30	〈講義〉 点滴管理 〈演習〉 色々な留置針での穿刺、テープ固定等	17
	令和3年9月24日・令和4年1月28日 10:00～11:30	〈講義〉 感染管理の基礎 〈演習〉 手洗い、PPE 等	23
	令和3年10月18日 10:00～11:30	〈講義〉 看護職に復帰したいけど子供を預けてまで?と悩むあなたに	4
	令和3年11月12日 10:00～11:30	〈講義〉 訪問看護について	17

研修会名	No.110 看護職員復職支援研修 ③実践研修		
目的	看護職員の確保を図るため、病院や訪問看護ステーションで実践研修を実施し、就業に対する不安を解消することで就業を促進する。		
実施主体	広島県		
実施機関	(公社) 広島県看護協会		
対象	病院や訪問看護ステーションへの就業を希望する看護職		
開催期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		
研修会場	研修協力病院 108施設 研修協力訪問看護ステーション 102施設		
研修内容			
	研修コース	研修内容	
	看護師 (5日間、10日間、15日間)	病院の看護の概要、患者参画の看護の展開、看護記録、医療機器の取り扱い、検査データの見方、感染防止対策、医療安全対策、看護技術(採血、注射、輸液、褥瘡ケア)等	
	助産師 (20～30日間)	最近の分娩技術、基本的助産技術(分娩介助、新生児の健康診査と経過診断、新生児の処置、褥婦の健康診査と経過診断)、母親役割の援助、証明書等	
	訪問看護師 (3日程度)	訪問看護ステーションの概要、活動状況、訪問看護の実際、日常生活援助技術、社会サポート、地域連携等	

参加状況

参加者の研修コース別、職種別

(単位:人)

研修 実施者数	内 訳							
	研修コース別					職種別		
	看護師		助産師	訪問看護師	看護師	准看護師	助産師	
	5日間	10日間	15日間	20～30日間	3日程度			
16	8	0	0	0	8	15	1	0

研修会名	新型コロナウイルス感染症等に関する復職支援		
目的	復職に向けて新型コロナワクチン接種に必要な基礎知識・技術を学ぶ。		
実施主体	広島県		
実施機関	(公社) 広島県看護協会		
開催期間	令和3年5月17日～11月1日		
対象	e ナースセンターに登録している看護職		
会場	広島県看護協会会館		
開催日時・内容・参加者数			
	開催日時	研修内容	
	参加人数(人)		
	令和3年5月17日 13:30～15:30	〈講義〉新型コロナウイルスワクチン接種 〈演習〉シミュレーターを使用した手技確認	24
	令和3年5月26日～6月4日、6月25日 10:00～11:00、13:30～14:30	〈講義〉安全に筋肉注射を行うために 〈演習〉シミュレーターを使用した手技確認	88
	令和3年6月22日～11月1日 10:00～、13:30～	〈講義〉安全に筋肉注射を行うために 〈演習〉シミュレーターを使用した手技確認	332

研修会名	看護職の働き続けられる職場環境づくり支援のための研修会	
目的	看護職が健康で安全に専門職としてやりがいを持って働き続けられる持続可能な働き方の実現とこれを支える職場環境の整備を推進する。	
実施主体	広島県	
実施機関	(公社) 広島県看護協会	
開催日	令和4年2月23日 13:30～16:30	
会場	Zoomによるオンライン	
対象	看護管理者等	
参加者	53人	
研修内容・講師	1 アドバイザー派遣事業の報告 講師 マッターホルンリハビリテーション病院 平松 将子 2 看護職員の働き続けられる職場づくり推進のための講演 フリージア・ナースの会 大島 敏子	

5)その他

研修会名	入職前セミナー	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止
------	---------	---------------------------